



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成18年1月3日

要請番号(JL 261 - 06- 0 - 06)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 佐藤 恵美		
国名 セネガル	職種 青少年活動 (コード 624) 指導科目 (現地公用語[仏 語]) Activites Pour la Jeunesse	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 2年 2 1年 3 ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				1 18年度2次隊	年月から
				2 18年度3次隊	
大分類: 社会福祉	分野:	プログラム名: 子どもの生活環境改善プログラム			
中・小分類: 社会福祉	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministère de l'Education				
	2) 配属先名 (日本語) ファティック県教育委員会 (現地公用語) Inspection Departementale de l'Education de Fatick				
	3) 配属先所在地 首都(ダカール)から 南東 方向 155 Km ファティック州ファティック市 主要都市(ファティック)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.8時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 隣州のカオラックでは、JICA開発調査「子どもの生活環境改善調査」のパイロット事業として建設した子どもセンター(CTP)が設置されており、今後、これらの活動をさらに発展させる観点から、同地域において主に現職教員研修を支援する技術協力プロジェクトが立ち上がる予定になっているほか、同地域のC/Pを想定した本邦における地域別研修も計画されている。同配属先には幼稚園教諭及び情操教育の活性化を図るためのJOCV小学校教諭も派遣されている。				
	要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) セネガルでは、ECD (Early Childhood Development) の重要性に関する認識が高まっており、子どもセンター(CTP)を中心に幼稚園、託児所、コミュニティ保育園など複数の乳幼児教育施設で保育が行われている。就学前教育の量的拡大に伴って質の向上が求められつつある中、単に小学校の準備教育としてではなく、子どもの個性や発達段階に応じた適切な保育の展開を通じ、豊かな感性と自己表現能力を身に着けた子どもを育成するため、我が国に対し、隊員派遣の要請があげられた。			
2) 期待される具体的業務内容 県の教育委員会に所属し、市内の幼稚園、子どもセンター(CTP)計3箇所を巡回指導する。その際、保育を担当する教員のサポートを基本としつつも、場合によっては隊員自らが保育を受け持つことも考えられる。具体的な活動内容としては、子供の発達段階に応じた遊びと学びのバランスのとれた保育の展開が可能となるよう配慮しつつ、 ①楽しみながら言葉や文字、数を学ぶ指導技術の紹介・普及 ②学びの要素にも配慮した遊び・レクリエーション活動の実施 ③手洗いや清掃活動を通じた衛生概念の普及 ④身近な材料を使った教材作成 などが考えられる。また、必要に応じて、隊員間あるいは各園の間のネットワーク化を図る役割も期待される。					
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 視学官、視学官補佐 40-60歳 事務官、秘書 就学前教育施設(公立幼稚園、子供センター、託児所)教員 20-40歳					
6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル:) <input type="radio"/> ウォロフ 語 (レベル:) <small>* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・ ・				
概地況域	気候(ステップ) 気温(15-45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月16日

要請番号(JL 283 - 06 - 0 - 15)		<input checked="" type="radio"/> JV↔SV振替可		調査者名: 小中隆文		
国名 ザンビア	職種 / 指導科目 職種 青少年活動 (コード 624) 指導科目 (現地公用語[英 語]) youth activities		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
	18年度2次隊 18年度3次隊 19年度1次隊	年 月 から				
大分類: 人的資源 中・小分類: 人的資源一般	分野: 自立発展に向けた人材育成・制度構築 課題: 教育のアクセスと質の向上	プログラム名: 青少年活動支援プログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発省 (現地公用語) Ministry of Community Development and Social Services					
	2) 配属先名 (日本語) ディステニコミュニティセンター (現地公用語) Destiny Community Centre					
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 北西 方向 5 Km ルサカ市 マテロコンパウンド 主要都市(ルサカ市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターはルサカ市北西部に広がるMatero Compound (低所得者居住地域)において、多くの子供が学校に入学できない状況改善のため、2003年にコミュニティースクールを開始した。現在は地域女性の自立支援や若者へのエイズ予防啓発活動といった活動も併せて行っている。予算は約US\$4200。コミュニティーや他のNGOなどから支援を受けている。日本のNGOであるTICOからも机や椅子といった支援を受けている。					
	要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) コミュニティスクールにおいては、就学前から小学校5年生までの約100名の生徒を3名のボランティア教師(特に資格はない)が指導している。子供たちに学校に来ることの楽しさを伝えられるようなスポーツや音楽といった活動ができ、教育省のシラバス等を参考にして時間割を作ったりといった活動ができる人材が望まれている。また、同スクールはコミュニティセンターとして地域の女性の自立支援や若者へのエイズ予防啓発活動も行っており、そうした女性の活動を支援することができ、そして、地域の若者に対するエイズ予防啓発活動といった活動を積極的に企画し、実施していく人材の協力が求められている。				
2) 期待される具体的業務内容 ① コミュニティスクールにおける時間割作成といった学校運営への支援 ② 子供たちへのスポーツや音楽といった活動の提供(算数等が教えられればなおよい) ③ 女性グループの自立支援のため、現在グループが行っている染色した布の販売の手伝いや、新しいアイディアの導入 ④ 現地ボランティアと協力して地域の若者へのエイズ予防啓発活動の実施 ⑤ その他地域の社会的弱者に対する支援活動、また、若者へのスポーツ等機会の提供による健全な成長促進 特に専門性がなくても、自らいろいろなアイディアを企画・実施していく人材が求められている。協調性と積極性があり、精神的に強い人材が望まれる。現地でニヤンジャ語を勉強する意欲があること。						
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし						
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: センターで活動しているスタッフ所長を含め6名。学校においてはボランティア教師3名。 指導対象者: 就学前から5年生までの生徒3歳から16歳、地域の女性グループ、地域の若者						
6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ニヤンジャ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: ・					
概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月27日

要請番号(JL 283-06-0-35)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 旦 育子		
国名 ザンビア	職種／指導科目 職種 青少年活動 (コード 624) 指導科目 (現地公用語[英 語]) youth activities		区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 3 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
	1 18年度3次隊 2 19年度1次隊 3 年度 次隊				
	年 月 から				
大分類: 人的資源 中・小分類: 人的資源一般	分野: 費用効果の高い保健医療サービスの充実 課題: HIV/AIDS等感染症対策	プログラム名: HIV/AIDS及び結核対策			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発社会福祉省 (現地公用語) Ministry of Community Development and Social Services				
	2) 配属先名 (日本語) カシシ子供の家 (現地公用語) Kasisi Children's Home				
	3) 配属先所在地 ルサカ州 ルサカ 首都(ルサカ)から 北東 方向 25 Km 主要都市(ルサカ)までの交通手段及び所要時間(バイクで約 0.8時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1962年設立のローマンカトリック系の孤児院で約250名の孤児を収容。HIV/AIDS感染の母親が出産後まもなく病院で死亡することも多いため、生後間もない乳児からストリートチルドレン(6~17歳)までを保護し、自立または社会復帰の支援を行っている。シスター8名、ヘルパー50名で、海外団体(主に欧米、日本)および個人から資金援助や物資の寄付を受け運営している。不定期に他国ボランティアが短期派遣または個人自らの志願で奉仕活動を実施している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヘルパーが約50名いるが、うち高校卒業レベルの学歴を備えた者は4名しかおらず孤児への教育が充分でない状況にある。同孤児院では24時間孤児と生活を共にしながら基本的生活習慣および規律を指導し、集団ゲームやスポーツを通じた社会生活への適応能力や秩序の確立を目指している。の中でも健康および精神面での指導が非常に重要となっている。前任者は主に孤児の世話に集中した活動を行っていたが、現在派遣中の隊員はシスター(院長)の要請に沿って数学、社会などの学科や習字、美術、サッカー等、幅広い分野での教育を孤児に行っている。他国からのボランティアが短期派遣であることから、計画に沿ってしっかり活動出来る隊員の派遣が強く望まれている。				
	2) 期待される具体的業務内容 孤児の健康面および精神面での指導全般を行い、基礎科目的授業を指導し、自立と社会復帰を支援する 1. Grade3~6(日本の小学3~6年生に相当)児童対象に数学、社会、美術、習字等を週単位で1日約4時間教える 2. 16~17歳青少年対象にパソコン技術の基礎を不定期に指導する 3. 休み時間等を利用して、児童全般にサッカー、野球等集団スポーツを指導する 4. 四半期に1回発行されるカシシニュースレターの翻訳を行う(日本ドナー対象)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ10台、図書室(書籍は英国より供与)、ビデオルーム、菜園、養鶏場				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ:シスター8名(ポーランド人4名:50~60代、ザンビア人4名:30代前後) ヘルパー約50名(ザンビア人:20~30代)				
資格条件	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ○ 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概地況域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 小型自動二輪以上 理由: 生活物資調達のため必要 ・				
	気候(サバンナ) 気温(5~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成18年1月3日

要請番号(JL 308 - 06 - 0 - 03)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 田代 征児	
国名 ベリーズ	職種 / 指導科目 青少年活動 (コード 624) 指導科目 (現地公用語[英 語]) youth activities	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 1 18年度3次隊 2 19年度1次隊 3 年度 次隊	
				年 月 から	
大分類: 人的資源 中・小分類: 人的資源一般	分野: 貧困削減 課題: 保健医療水準の向上	プログラム名: 保健医療水準の向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発省 (現地公用語) Ministry of Human Development				
	2) 配属先名 (日本語) ベリーズ視覚障害者協会 (現地公用語) Belize Council for the Visually Impaired				
	3) 配属先所在地 首都(ベルモパン)から 西 方向 80 Km ベリーズ・シティ 主要都市(ベルモパン)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年に設立されたNGOで、ベリーズでは唯一の視覚障害者支援団体である。本部はベリーズシティに置かれており、各県に支所がある。年間予算は65万米ドル。主な事業は、視覚障害予防のための啓発活動、クリニックでの治療、様々なケアなどである。米国平和部隊のほかに、様々なボランティアを受け入れている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、ベリーズシティ内の小中学校を訪問して目の病気、障害に関わるエデュケーション・プログラムを実施している。また、教員を対象とした視力検査の重要性や実施方法を伝え、小児期における眼科疾患の早期発見、早期治療に結び付ける啓発活動を企画、運営している。 プログラム実施のためのプレゼンテーションを企画、運営する人材が不足しており、今後は全国規模で同プログラムを実施していくことから、継続した隊員派遣が要請されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ベリーズ全土の小中学校を対象とした視覚障害、疾患予防の啓発活動の企画、運営 ・小児期における眼科疾患の早期発見に関する校内視力検診、啓発活動の企画、運営支援				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プロジェクター				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル フィールドオフィサー5名 IT担当者、経理担当者、点字専門家他 (20代~50代)				
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概地況域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: ・				
	気候(熱帯) 気温(28 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ○

記入日: 平成17年12月28日

要請番号(JL 319 - 06 - 0 - 01)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 板橋 宏暁		
国名	職種／指導科目 職種 青少年活動 (コード 624) 指導科目 (現地公用語[西 語]) Animacion de Actividades Juveniles	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 年 月 から 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊		
大分類: 社会福祉	分野: 平和構築	プログラム名: 国内避難民等社会的弱者支援ブ				
中・小分類: 社会福祉	課題: 国内避難民等社会的弱者支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ボゴタ市役所 (現地公用語) ALCALDIA MAYOR DE BOGOTA					
	2) 配属先名 (日本語) ボゴタ市幼児・青少年保護局 (現地公用語) INSTITUTO DISTRITAL PARA LA PROTECCION DE LA NINIZ Y LA JUVENTUD					
	3) 配属先所在地 首都(ボゴタ市内)から 方向 Km クンディナマルカ県ボゴタ市 主要都市(ボゴタ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1995年ボゴタ市が、ストリートチルドレン救済のために活動しているNGO団体と共同で設立した保護機関。救済パトロールから、自立支援のためのプログラムや寄宿制の教育施設(26機関)の運営に加え、パンディージャと呼ばれている非行少年グループの社会復帰プログラムを展開している。					
	5) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同機関が運営しているストリートチルドレンのための教育施設では通常の学校教育に加え、社会参加のための職業教育および合唱や楽器演奏、レクリエーション、スポーツ、その他の文化活動を実施している。 それぞれの活動を指導するインストラクターは配属されているが、同機関としては少女達の健全育成の一助として、スポーツ活動を充実させたいとの希望を持っており、少女達に各種スポーツ競技をできる人材を求めて本件要請に至った。					
要請概要	6) 期待される具体的業務内容 同団体が運営するボゴタ市および郊外の2ヶ所の女子教育施設(寄宿制)において、元ストリートチルドレンの少女達(8歳～20歳程度)に対して以下の活動を通じ、社会復帰のための支援を行なう。 1、体育の授業を利用して、運動機能の向上を目的とした各種運動や競技、レクリエーション等の企画から実施の支援。 2、施設の職員と協力して、課外活動としてのバスケットボール、バレーボール等のボールを使ったクラブ作りと競技の指導を行なう。					
	7) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バスケットコート2面、体育館等。					
	8) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 体育専門の教員はない。					
	9) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)					
	<small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>					
資格条件	10) 条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・ ・					
概地況域	11) 気候(温帶) 気温(14 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月20日

要請番号(JL 355 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV↔SV振替可	調査者名: 狩野 仁未		
国名 メキシコ	職種 / 指導科目 青少年活動 (コード 624) 指導科目 (現地公用語[西語]) Animacion de Actividades Juveniles	区分 (長期のみ) ○新規 ○交替 2代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊 年月から	
大分類: 人的資源 中・小分類: 人的資源一般	分野: 人間の安全保障の向上と貧困削減 課題: 保健医療サービスの改善	プログラム名: 母子保健・リプロダクティブヘルス			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) イダルゴ州教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación Pública				
	2) 配属先名 (日本語) 特殊教育センター12 (現地公用語) Centro de Atención Múltiple No.12				
	3) 配属先所在地 イダルゴ州プログレソ市 首都(メキシコシティ)から 北 方向 150 Km 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(バスで約2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州教育省管轄の様々な障害(知的・聴覚・肢体不自由等)を持つ幼児から中学生までを対象に普通学校への統合をめざして教科指導を行っている養護学校。教職員の人事費は教育省から、運営費は父兄の寄付金で賄っている。外国の援助は無し。教職員は校長を含め16名。生徒登録数は約50名。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでイダルゴ州養護学校へは13名の隊員の派遣実績がある。同配属先では情操教育の一環として、教科としての音楽の授業の定着をめざしているが、音楽教育に関する知識・指導法を有する人材がない。初代隊員は学年別に障害レベルの異なる子供たちによって編成されているクラス毎に、様々な教材を用いて、リズムに合わせて体を動かす、自らリズムを取る、などのリズム指導から楽器(ピアニカ)指導まで、生徒の能力に応じた音楽の授業を実施している。継続性ある音楽の授業の実施、定着化のため、後任を希望している。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・レベルの異なる生徒一人一人が参加できる音楽の一斉授業の実施 ・生徒の能力向上をめざした楽器の個別指導 ・各クラスの担任教師と協力して授業を行うことにより、音楽指導の具体例を示す				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、キーボード、ピアニカ、ラジカセ、太鼓、トライアングル、マラカス				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(40歳代)、 担任教師 女性6名(20~50歳代):特殊教育課程または普通小学校教育課程修了者 補助教師3名、作業指導教員2名、心理士2名、言語聴覚士1名、医師1名、事務員			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)	
資格条件	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・ ・				
概地況域	気候(高地乾燥) 気温(5~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年12月20日

要請番号(JL 355 - 06 - 0 - 03)		<input type="radio"/> JV↔SV振替可	調査者名: 狩野 仁未			
国名 メキシコ	職種 / 指導科目 青少年活動 (コード 624) 指導科目 (現地公用語[西 語]) Animacion de Actividades Juveniles	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 2 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊		
	大分類: 人的資源 中・小分類: 人的資源一般			分野: 人間の安全保障の向上と貧困削減 課題: 保健医療サービスの改善	年 月 から	
					プログラム名: 母子保健・リプロダクティブヘルス	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) イダルゴ州教育省 (現地公用語) Secretaría de Educación Pública					
	2) 配属先名 (日本語) 特殊教育センター24 (現地公用語) Centro de Atención Múltiple No.24					
	3) 配属先所在地 イダルゴ州アティラキア市	首都(メキシコシティ)から 北西 方向 100 Km 主要都市(メキシコシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 州教育省管轄の様々な障害(知的・聴覚・肢体不自由等)を持つ幼児から中学生までを対象に普通学校への統合をめざし指導を行っている養護学校。教職員の人事費は教育省から、運営費は父兄の寄付金で賄っている。外国の援助は無し。教職員は校長を含め7名。生徒登録数は約40名。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでイダルゴ州の養護学校へは13名の隊員の派遣実績がある。同配属先では初代隊員(養護)によって、音楽、体育、図工の授業が本格的に導入されたが、特に音楽教育への関心が高いものの指導を行える技能を有する人材がない。初代隊員は学齢別に障害レベルの異なる子供たちによって10名程度で編成されているクラス毎に、様々な教材を作成、使用しながら音楽、体育、図工等の授業の実施、朝の会等の指導を行っている。音楽の授業に関しては、簡単なリズム、歌、リトミック、楽器指導を中心に行っており、同僚教師と協力しながら、音楽の授業の定着化を図る。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・レベルの異なる生徒一人一人が参加できる音楽の一斉授業の実施 ・生徒の能力向上をめざした楽器指導 ・各クラスの担任教師と協力して授業を行うことにより、音楽指導の具体例を示す ・学校行事の発表指導					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ピアニカ、ラジカセ、太鼓、マラカス					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(30歳代女性)、担任教師3名(20~50歳代)、ソーシャルワーカー、心理士1名、言語聴覚士1名、事務員1名	6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・					
概況	気候(高地乾燥) 気温(5-28 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年12月19日

要請番号(JL 763 - 06 - 05)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 馬田 英樹		
国名 ウズベキスタン	職種 青少年活動 (コード 624) 指導科目 (現地公用語[語]) Youth Activity	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 2年 2 1年 3 ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				1 18年度2次隊	2 18年度3次隊
				3 19年度1次隊	年月から
大分類: 人的資源 中・小分類: 人的資源一般		分野: 社会セクターの再構築支援 課題: 教育制度および内容の後時代性と質		プログラム名: 教育改革プログラム	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) Ministry of Public Education				
	2) 配属先名 (日本語) ホンカ市29番学校 (現地公用語) School No.29, Xonqa				
	3) 配属先所在地 ホレズム州ホンカ市 首都(タシケント)から 西 方向 1000 Km 主要都市(ウルゲンチ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ホンカ市はアムダリア川とトルクメニスタン国境に挟まれたホレズム州の州都ウルゲンチ市に隣接する人口約5万人の都市。29番学校には1年生~9年生の義務教育課程の子供たち約900人が学んでいる。教員は88人(内女性が65人)。スポーツが盛んな学校で、課外活動のクラブに所属する子供たちの半数以上がスポーツ系のクラブに所属している。年間予算は約600万円。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウズベキスタンは旧ソ連邦崩壊後の独立から14年間、国家の重要な開発課題として「人材育成」に力を注いできた。しかし、様々な分野で未だ必要な技術やノウハウを持った人材が大幅に不足した状況が続いている。この状況は教育分野も例外ではなく、特に基礎教育では旧態依然の教育手法(教師からの一方通行)が取られている場合が多く、教育人材の質の向上は、同国の教育改革における重要な要素の一つである。そのような背景の中、ボランティアによる課外活動(クラブ活動)の指導と新しい教育手法(子供たちへのアプローチ)の導入により、教員の意識改革(気づき)が促されることが期待されている。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 隊員は同僚と協力し、主に低学年(1~4年生)を対象に以下のような活動を行う。 1. バレーボール、バスケットボール、サッカー等のスポーツクラブ指導に対するアドバイス提供。 2. 日本文化や日本語を紹介する小規模なイベント等を開催し子供たちの興味に応じてクラブを立ち上げる。 3. 初歩的な日本武道(柔道、空手、合気道等)の指導が可能であれば子供たちの興味に応じてクラブを立ち上げる。 4. 近隣の隊員とも協力し、可能な範囲で配属先以外の小学校や施設等でも日本文化紹介等のイベントを行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バレーボール、バスケットボール、サッカーボール				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・校長(男性、40歳代、柔道経験者) ・カウンターパート(女性、30歳代、教師歴9年)				
資格条件	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ウズベク後語 (レベル:) <input type="radio"/> ロシア語・語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 同僚は現役教師であるため				
概況域	気候(大陸性) 気温(-10~40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				

平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年12月19日

要請番号(JL 763 - 06 - 0 - 06)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 馬田 英樹		
国名 ウズベキスタン	職種／指導科目 職種 青少年活動 (コード 624) 指導科目 (現地公用語[語]) Youth Activity		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
					1 18年度2次隊	年月から
					2 18年度3次隊	
大分類: 人的資源 中・小分類: 人的資源一般		分野: 社会セクターの再構築支援 課題: 教育制度および内容の後時代性と質		プログラム名: 教育改革プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) Ministry of Public Education					
	2) 配属先名 (日本語) ホンカ市35番学校 (現地公用語) School No.35, Xonqa					
	3) 配属先所在地 首都(タシケント)から 西 方向 1000 Km ホレズム州ホンカ市 主要都市(ウルゲンチ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ホンカはアムダリア川とトルクメニスタン国境に挟まれたホレズム州の州都ウルゲンチ市に隣接する人口約5万人の都市。35番学校には1年生～9年生の義務教育課程の子供たち約950人が学んでいる。教員は83人(内女性が71人)。午前と午後の二部制(学年別)で学校を運営しており、子供たちは午前午後に間わらず、空いた時間で課外活動(クラブ活動)を行っている。年間予算は約320万円。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウズベキスタンは旧ソ連邦崩壊後の独立から14年間、国家の重要な開発課題として「人材育成」に力を注いできた。しかし、様々な分野で未だ必要な技術やノウハウを持った人材が大幅に不足した状況が続いている。この状況は教育分野も例外ではなく、特に基礎教育では旧態依然の教育手法(教師からの一方通行)が取られている場合が多く、教育人材の質の向上は、同国の教育改革における重要な要素の一つである。そのような背景の中、ボランティアによる課外活動(クラブ活動)の指導と新しい教育手法(子供たちへのアプローチ)の導入により、教員の意識改革(気づき)が促されることが期待されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は同僚と協力し、主に中学年(3～6年生)を対象に以下のような活動を行う。 1. バレーボール、バスケットボール、サッカー、卓球等のスポーツクラブ指導に対するアドバイス提供。 2. 日本文化や日本語を紹介する小規模なイベント等を開催し、子供たちの興味に応じて日本クラブを立ち上げる。 3. 近隣の隊員とも協力し、可能な範囲で配属先以外の小学校や施設等でも日本文化紹介等のイベントを行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バレーボール、バスケットボール、サッカーボール、卓球台					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(女性、50歳代) カウンターパート(女性、35歳、教師歴10年)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ウズベク 語 (レベル:) <input type="radio"/> ロシア語 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 3年程度 理由: 同僚は現役教師であるため					
概況域	気候(大陸性) 気温(-10~40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ○

記入日: 平成17年4月29日

要請番号(JL 235 - 05 - 0 - 19)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 新岡 真紀	
国名 ケニア	職種 文化財保護 (コード 626) 指導科目 (現地公用語[英 語]) Museologist		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	派遣希望時期 年 月 から
大分類: 中・小分類:	分野: 人材育成 課題:		プログラム名:		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affairs				
	2) 配属先名 (日本語) キスム博物館 (現地公用語) Kisumu Musuem				
	3) 配属先所在地 首都(ナイロビ)から 東 方向 400 Km キスム 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 6 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先はケニア第3の都市キスムにユネスコの援助により1980年に設立された博物館で野生動物の剥製やキスム周辺に居住するルオ一族ゆかりの農耕器具や楽器等が展示されている。敷地内ではワニ、蛇、ゾウガメ、鳥を飼育しており、小規模の水族館、ルオ一族の伝統的な生活様式のデモンストレーション用の家屋がある。2004年4月より15/3環境教育隊員が活動中。デンマーク政府からの資金援助を受けている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) キスム博物館には約2,500種類の民族的、歴史的、考古学的な文化財を保有しているが、そのうち10パーセントのみがデータとして記録され保管されているに過ぎず、大半の収集物は鍵のかからない戸棚に保管されていたり、無造作に倉庫に放置されている。このような現状を改善するため、文化財の整理や分類を専門とする実務経験者の配置が急務となっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はカウンターパートとともに下記業務を行う。 1. 博物館が保有する民族的、歴史的、考古学文化財の整理・分類を行い、データベース化する。 2. 1で分類した文化財の展示企画および展示。 高度な専門知識は不要だが、文化財保存にかかる総合的な能力が求められるため、実務経験は必須。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 展示室、コンピュータ				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは30歳代男性 (南アフリカ共和国で博物館学の学位を取得済み)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: A) <input type="radio"/> 語 (レベル:)	
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験3年程度 理由: 配属先からの提示条件				
概況	気候(高温多湿) 気温(15-25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年3月31日

要請番号(JL 334 - 05- 0 - 09)		<input type="radio"/> JV↔SV振替可	調査者名: 豊岡しのぶ		
国名 エルサルバ ル	職種 / 指導科目 文化財保護 (コード 626) 指導科目 (現地公用語[西語]) Protección de los Patrimonios Culturales		区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 1代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
	年 月 から				
		1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊			
大分類: 中・小分類:	分野: 経済の活性化と雇用拡大 課題: 地方振興	プログラム名: 地方開発戦略支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化芸術審議会 (現地公用語) Consejo Nacional de la Cultura y el Arte (CONCULTURA)				
	2) 配属先名 (日本語) カサブランカ遺跡公園 (現地公用語) Parque Arqueológico Casa Blanca				
	3) 配属先所在地 首都(サンサルバドル)から 西 方向 80 Km サンタアナ県チャルチュアパ市 主要都市(サンサルバドル)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1,時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内文化・芸術遺産の保存、管理、振興を行う同審議会内の文化遺産局は、遺産区域の保存・運用部、文化遺産登録部、考古部、遺跡・記念物部、博物館部、古文書部、技術協力部からなる。全国の文化遺産を扱うとともに、国民の文化アイデンティティの深化、振興を行う。現在考古学(2名)、造園(1名)の協力隊員が活動するほか、本省考古部に日本人1名が職員として勤務する。また04年から日本の学術調査団が活動を行う。配属先予算は1300万ドル弱(04年)。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では長期的展望として、カサブランカ遺跡公園をモデルケースとして文化遺産に関する教育、活用、保護の方策を確立する意向がある。同公園には08年までの予定で隊員を複数派遣し、文化遺産として一般公開中の先スペイン期の土製建物および出土遺物の調査、修復、展示までの体系的な協力を実施している。公園管理の一環として考古学隊員が実施してきた遺跡保存の活動の一部を引き継ぎながら、文化財保護の立場から、同公園の管理、遺跡博物館への助言や地域住民への文化財保護の啓発活動を行うことが求められる。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 (1) 遺跡公園の管理、メンテナンスに対する評価と助言、環境測定(温湿度、降雨量)と遺跡の保存状況のチェック。 (2) 考古学隊員を中心にこれまで作成されている「文化財保護マニュアル」の強化と実施。 (3) 地域住民、職場同僚への文化財保護に関する啓発活動。また国内での文化遺産活用、教育普及活動。 業務のいくつかは派遣中の考古学、造園隊員との協働作業となる。また同公園を実習地とする考古学専攻の大学生の実習を支援することも望まれる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 TOPCON測量機器、雨量計、温室時計、カサブランカ遺跡公園内の調査用建物。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 本省: 考古課および全国博物館調整室の職員(考古学者、啓発教育スタッフ) 遺跡公園: 公園スタッフ(管理者、ガイド、作業者) 大学の考古学専攻の学生とも活動を共にする。				
資格条件	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概地況域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 考古学か文化財関連分野の専門知識が必要。 ・ 実務経験2年 理由: 現場での活動のため、実務経験は必須。				
	気候(サバナ) 気温(20~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月21日

要請番号(JL 310 - 06 - 0 - 16)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 塚本明広		
国名 ボリビア	職種／指導科目 職種 プログラムオフィサー(コード 627) 指導科目 (現地公用語[西語]) Planificacion de Proyectos		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊 年月から
	大分類: その他 中・小分類: その他	分野: ガバナンス強化 課題: 地方行政強化		プログラム名: 地方行政強化プログラム	
	配属先概要 1)受入省庁名 (日本語) 大衆参加省 (現地公用語) Ministerio de Participacion Popular 2)配属先名 (日本語) 財団レデス (現地公用語) FUNDACION REDES 3)配属先所在地 首都(ラ・パス)から 方向 0 Km ラ・パス市 主要都市(ラ・パス)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約 0 時間) 4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 上述の受入省庁欄では大衆参加省と記載されているが、本件はNGOからの要請であるため、同省の位置付けは関連省庁という意味合いである。財団レデスはJICAプロジェクト「市町村中堅実務者能力強化研修」の調整を行なったことがあるNGOであり、年間予算は約12万ドルである。同NGOの現在の実施中事業には、IT関連、生物多様性ビジネス支援等が含まれる。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 財団レデスは、JICAを含む国際援助機関、国際NGOとの業務経験があるが、その歴史は未だ新しい。今後の運営の質的向上を図るために、今般、同財団のアシスタントとして隊員要請が提出された次第である。				
	2)期待される具体的業務内容 1.世銀やUNDP等による各種調査(貧困評価、人間開発報告書等)の調査結果情報についてボリビア国民に普及する。 2.財団レデスの日常業務をアシスタントとして支援する。マンパワー的な業務も積極的に遂行することが求められる。 3.JICAボリビア事務所の推進するガバナンス強化分野、経済開発分野の協力事業をNGO配属という立場から支援する。 4.その他、財団レデスの事業運営の方向性に応じて、ボランティア精神を發揮して同財団を支援する。尚、本件隊員要請の職種は便宜上プログラム・オフィサーとなっているが、実際の隊員の立場は、同財団のプログラム・アシスタントである。本件隊員においては、ボリビア地方行政におけるガバナンス強化等について、積極的な提案を行なっていくことが期待されているが、隊員からの提案については隊員自身の実行努力を含むことが求められる。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 財団職員とともにコンピューターを共用				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 財団レデスの職員3名を同僚とするが、場合によって、様々な裨益者とも協働する。				
資格条件	6)業務で使用する言語 ● スペイン語 (レベル: A) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 社会経験2年以上 理由: 要請元は現実的な実務能力を要求しているため				
概況	気候(高地温帯性気候) 気温(15 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 OSV 日S)短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成18年1月4日

要請番号(JL 031 - 06- 0 - 01)		<input type="radio"/> JV↔SV振替可	調査者名: 菊池卓郎		
国名 マレーシア	職種 環境教育 (コード 628) 指導科目 (現地公用語[マレイ 語]) Environmental Education Officer / Advisor	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 1 18年度 2次隊 2 18年度 3次隊 3 19年度 1次隊	
				年 月 から	
大分類:	分野: 人的資源開発	プログラム名: 自然環境の保全			
中・小分類:	課題: 環境と持続的開発				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 公共事業省 (現地公用語) Ministry of Environment and Public Health				
	2) 配属先名 (日本語) 資源環境審議会ミリ支部 (現地公用語) Natural Resources and Environment Board,Sarawak Regional Office,Miri				
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から 東 方向 1800 Km サラワク州ミリ 主要都市(サラワク州都クチン)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サラワク州の天然資源・環境に関する政策立案と執行を行なう州政府の独立機関。関連法規の立案とこれに基づく環境影響評価、排水調査、野焼き調査、ごみの埋立地調査とこれらの取り締まり、環境教育等を実施しており、ミリ支部は州の北部地域を管轄している。ミリ支部には後述する短期派遣隊員が配属されている他、州都にある本部には、JICAによる「固体廃棄物減量化」開発調査によって、コンサルタントが派遣されている。予算規模は約8.5百万リンギット(約2.5億円)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年ますます深刻になっている廃棄物問題を解決するために、NREBミリ支部はミリ市役所及び地域内の教育機関と協力し固体廃棄物削減グループを組織し、削減推進プログラムを計画、実行してきた。そのひとつとして、ミリ市内の全小中学校を対象とした環境活動プログラムを実施してきたが、学校による活動状況の差が大きいため、更なる推進策が必要と考えている。しかしながら、担当組織では人材が不足しており、担当者と共に環境教育プログラムの作成や推進に取り組める人材が求められていたことから、平成17年10月より短期派遣の隊員が活動中である。本要請に基づき派遣される隊員は、短期派遣隊員の活動の後を引き継ぐとともに、更に幅広く、ミリ支部の活動を支援することとなる。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先が実施する、以下のような多様な活動に関し、よりよい手法を提案し、また、隊員自身もその一員として取り組むことにより、多種多様な地域住民に環境保全の重要性を理解させると共に、関係する他省庁や企業等の活動連携を図る。 ●ミリ市ローカルアジェンダ21ワーキンググループ(河川汚染制御、3R活動推進による固体廃棄物減量化) ●各コミュニティにおける環境教育・啓発及び固体廃棄物減量化に関するプログラム ●小中学校におけるゴミの分別や3Rに関する教育啓発活動 ●その他、さまざまなターゲットグループへの環境教育・啓発・広報活動				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所施設、文房具類等(いずれも一般的なもの)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先スタッフ・同僚: 担当官(女性、30歳前後)他、約25名(男女、25歳-50歳) 指導対象者: 児童・生徒・学生(7歳-18歳)、教員、地域一般住民、NGO・企業・自治体等のスタッフ(いずれも性別や年齢層、教育水準等はさまざま)				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 指導者として一定の学位が求められるため ・ 環境教育広報関連経験 理由: 業務上必要となるため				
概況	気候(熱帯雨林) 気温(25~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
地城	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年8月5日

要請番号(JL 040 - 06 - 0 - 21)		<input type="radio"/> JV↔SV振替可		調査者名: 水谷 恒平		
国名 ネパール	職種／指導科目 職種 環境教育 (コード 628) 指導科目 (現地公用語[ネパール語 語]) Environmental Education		区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 1代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
					1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
	大分類: 計画・行政 中・小分類: 環境問題	分野: 経済・社会インフラ整備による国民生活改善 課題: 経済・社会インフラ整備	プログラム名: 生活基盤整備			
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 地方開発省 (現地公用語) Ministry of Local Development					
	2)配属先名 (日本語) ラリトプール市役所市民課 (現地公用語) Lalitpur Sub Metropolitan City Office					
	3)配属先所在地 ラリトプール 首都(カトマンズ)から 方向 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同市はカトマンズ市に隣接する歴史ある街で人口16万人を擁す。近年の急激な人口増加と生活の近代化により、ゴミが急増し環境悪化に悩んでいる。JICAは2004年1月より環境対策のマスター・プランを作成するために実証的開発調査「カトマンズ盆地都市廃棄物管理計画調査」(通称CKV)をこのラリトプール市役所を含む5市を対象に実施した。その一環として、同配属先では「意識向上と行動変容」のパイロットプロジェクトが実施された経緯がある。年間予算30万円。					
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) CKV(Clean Kathmandu Valley)開発調査の「意識向上と行動変容」のパイロットプロジェクトが実施された成果として、同市内には女性グループや子供グループが形成され、ゴミの収集、減量化、家庭ごみのコンポスト化、リサイクル活動等を含む総括的なアクションプランが作成された。その一部を実施中であるが、人材不足により、(1)地域環境保全委員会の組織化、(2)若年層を中心とした環境ボランティアの養成、(3)学校課外活動としての環境クラブの形成と活動は計画されながらも、活動内容のイメージが不十分であったために実施されなかった。これらの具体的な活動内容を示し、実施を支援する人材が求められている。					
	2)期待される具体的業務内容 同市役所の環境課や監督官庁である地方開発省と密接に連絡・調整しながら、 (1)市役所と郡教育事務所がリエゾンして、学校教育の現場で環境教育を実施できるよう支援を行う。 (2)市内モデル校において、環境保全意識を高める目的で、環境クラブを組織できるよう支援を行う。 (3)現地事情にあった環境クラブのモデル活動内容を考案し、試行できるよう協力する。 (4)モデル活動例をカトマンズ盆地内の他のエリアの市役所・学校に紹介する。 地方開発省には、環境教育分野でのボランティア派遣をカトマンズ盆地内全域で実現したい意向があるので、先遣隊員として今後のボランティア活動の可能性を検討することも併せて求められる。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用パソコン等					
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境課 男性1名 20歳代後半 日本での研究経験あり CDS課 女性3名 30歳代半ば 市役所在職8~12年程度					
資格条件 概況	6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)					
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: ・ 環境教育の実務経験 理由:					
	気候(温帶) 気温(0-35+ ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成18年1月10日

要請番号 (JL 052 - 06- 0 - 08)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 井坪 豊明		
国名	職種 / 指導科目		区分 (長期のみ)	派遣希望時期	
スリランカ	職種 環境教育 (コード 628) 指導科目 (現地公用語[英 語]) environmental education			JOCV	SV/短期等
	大分類: 計画・行政	分野: 中長期開発計画支援		年 月 から	
中・小分類: 環境問題	課題: 経済基盤整備		プログラム名: 都市環境プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境省 (現地公用語) Ministry of Environment				
	2) 配属先名 (日本語) 中央環境局ケゴール地方事務所 (現地公用語) Central Environmental Authority (CEA), Regional Office - Kegalle				
	3) 配属先所在地 ケゴール県ケゴール 首都(コロンボ)から 北東 方向 80 Km 主要都市(ケゴール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 中央環境局は環境保護と自然資源管理を行っている機関で、現在4ヶ所の地方事務所と4ヶ所の副地方事務所を持っている。各地方事務所で、地域レベルで継続的に環境に対する住民の知識と態度の向上をめざして、附属のネーチャーフィールドセンターの建設が進められている。また、環境問題に取り組むリーダーの育成をめざして学校環境クラブなどの環境教育と啓発活動を行っている。配属先附属のネーチャーフィールドセンターは、国内初の環境教育施設として2004年8月に設立され、年間予算は約70万円。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 上記センターはサバラガムワ州内の学生、教師、農民、NGO等の環境に対する意識向上を目的としているが、現時点では主に小中高校生と教師を対象としたプログラムが定期的に実施されている。配属先スタッフは環境分野に関する専門知識はあるが、小中高校生や教師を対象とした指導や啓発活動には慣れておらず、隊員とともに環境教育の手法を確立することをめざしている。同センターは2004年に設立された国内初の環境教育施設である。職員は知識に頼って講義をすることが多く、同センターにある自然園を有効に利用しているとはいがたい。そこで隊員には、園の自然を利用した環境教育の手法を実演することが重要と考える。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・センターを訪問する主に小中高校生に対し、環境教育を実施する。 ・センター職員および同センターを訪問する教員に対し、環境教育の手法を指導する。 ・センターの自然を生かした教育手法を開発する。具体的には同センターでの自然観察会の実施や、視聴覚教材の作成。また、次のような活動も考えられる。 ・センターにある自然園内の動植物相の調査 ・コンポスト作成容器やバイオガス発生装置の改良や普及				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ5台、プロジェクター1台、スクリーン1台、VCDプレーヤー1台、環境啓発ポスターやパンフレット(シンハラ語)、コンポスト作成容器、バイオガス発生装置				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: シニア環境オфиサー4名、20~30歳代、 地域環境オфиサー31名、20~50歳代 指導対象者: 小中高生(11~15歳)、小中高学校教師(20~50歳代)				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> シンハラ 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (生物系) 理由: 生態学の専門知識が求められる ・ 教諭免許 (理科) 理由: 教育に関する知識が必要				
	・ 実務経験 5 年 理由: 現地の先生を対象に講習を行うため				
概地況	気候(熱帯モンスーン) 気温(28-32 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年7月6日

要請番号(JL 277 - 05 - 1 - 01)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 古川 寛	
国名 ウガンダ	職種 環境教育 (コード 628) 指導科目 (現地公用語[英 語]) environmental education	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間	派遣希望時期
			● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	1 18年度 2次隊 2 18年度 3次隊 3 年度 次隊
				年 月 から
大分類: 計画・行政	分野: 人間開発	プログラム名: 環境調和型社会促進		
中・小分類: 環境問題	課題: ニューミティ活性化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家森林局 (現地公用語) National Forestry Authority			
	2) 配属先名 (日本語) マビラ森林保護区 (現地公用語) Mabira Central Forest Reserve			
	3) 配属先所在地 首都(カンパラ)から 東 方向 40 Km ムコノ県マビラ森林保護区 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家森林局(NFA)はウガンダ政府内の独立行政法人。ウガンダ中央部の森林保護区の運営、及びウガンダにおけるすべての森林保護活動とそれに付随する業務をおこなっている。2004/2005年度の予算はUS \$ 7,429,000。マビラ森林保護区はNFA傘下の森林環境教育センターのひとつとして位置づけられており、エコツーリズムの拠点としてまたこの保護区周辺の森林環境教育の拠点としての業務を行っている。			
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムのひとつとして「環境調和型社会促進」が設定されている。この協力プログラムは、森林保護を中心とする環境保全活動、青少年等への環境教育への貢献を目的としている。NFAは、業務の一環として、ウガンダ中央森林保護区において、熱帯雨林の森林を利用した、エコツーリズム活動・環境保全教育を行っている。NFAはこれらの活動の前進のために、より魅力的なエコツーリズムを作るためのサポーター、および環境保護教育プログラムの運営の手助けができるスタッフを必要としている。			
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 隊員は、環境保護教育のスーパーバイザーとしてのポジションにおかれ、Mabira Central Forest Reserveにおける一般的な環境教育と地域社会の森林保護の準備及び実践を業務とする。 エコツーリズムセンターにおける、エコツーリズム誘致促進のサポートを行なう。 環境保護・生物学教育経験、森林保全活動、生態調査のいずれかの経験が1年以上、また、資料作成などの関係上、ワードとエクセルがを使用できることが求められる。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 文房具、環境教育ガイドブック			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Mabira Zone Manager Sector Manager Lwankima(林学の学位取得、10年以上の業務経験) 指導対象者は小学校及び中・高等学校の学生、及び地域住民(読み書きができるない住民もいる)			
資格条件	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ガンダ 語 (レベル:) <small>* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 専門学校卒 (環境系) 理由: 大卒の同僚とともに環境教育活動を行なうため 実務経験1年以上 理由: 環境教育等についての助言を求められるため 			
	概況 気候(亜熱帯) 気温(10-30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 OSV 日S)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月17日

要請番号(JL 310 - 05 - 0 - 24)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 三田村 達宏		
国名 ボリビア	職種 環境教育 (コード 628) 指導科目 (現地公用語[西 語]) Educacion Ambiental	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 年 月 から 1 19年度1次隊 2 年度 次隊 3 年度 次隊	
				大分類: 分野: 人間の安全保障	
				中・小分類: 課題: 教育の質の向上	
プログラム名: 教育の質向上					
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educacion				
	2)配属先名 (日本語) タリハ県教育事務所 (現地公用語) Servicio Depatrtamental de Educacion en Tarija				
	3)配属先所在地 首都(ラパス)から 南東 方向 1000 Km タリハ県タリハ市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県教育事務所は県内の公立教育機関における教育サービスの提供の管理・実施運営を行う。組織としては県庁に所属するものの教育行政内容・予算においては教育省との関わりも深い。具体的な教育行政の運営・管理としては、県内の教員の配置・管理、予算配分、教授技術の普及に取り組む。県教育事務所の下にさらに教員管理を行う地区教育事務所が存在する。				
	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ボリビアにおいては94年から教育改革が推進され、初等教育へのアクセス向上には一定の成果をあげているものの、今後は教育の質の向上に取り組み、教育改革の具体的な成果を教室レベルで発現させていくことが望まれる。このような背景を受け、教育省は日本政府に対し、現職教員の教授能力の向上のための技術協力プロジェクトを要請した。これを受け、パイロット校を対象に学校教育改善プロジェクトを実施中である。また「環境」「保健衛生」「民主主義」は横断テーマとして重要視されているが、個別科目としては取り上げられておらず、教科書・教材等が不足しているために現場教員からの要請ニーズが高い。				
要請概要	2)期待される具体的業務内容 学校教育改善プロジェクトの試行実施(パイロット校8校)によって得られた校内研究・授業研究の手法を理解し、初等教育カリキュラムの横断テーマである環境教育について小学生向けの授業案を作成・実践する。 ・県内小学校の巡回訪問・授業観察 ・小学生対象とした保健衛生教育のテーマの抽出、授業案・教材の作成 ・県内小学校での巡回授業 ・県内小学校の教員に対する研修				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 県教育事務所が提供する執務スペース				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県教育事務所教授技術開発課(UATP)課長およびUATP課内の初等教育担当者 高等師範学校等を卒業し、教員経験または教育行政に携わった経験が15年以上あり、平均して40-50歳程度。				
	6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許 理由: 現場教員への指導のため ・ 実務経験3年以上 理由: 現場教員への指導に必要				
概況	気候(温暖) 気温(20 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月22日

要請番号(JL 334 - 06 - 0 - 01)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 中野 照人		
国名 エルサルバドル ル	職種 環境教育 (コード 628) 指導科目 (現地公用語[西 語]) EDUCACION AMBIENTAL		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 2年 2 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 年 月 から 3 19年度 1次隊
大分類: 中・小分類:		分野: 持続的開発のための環境保全 課題: 生活環境整備	プログラム名: 環境衛生改善		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ベルリン市役所 (現地公用語) Alcaldía Municipal Berlin				
	2) 配属先名 (日本語) ベルリン市役所 (現地公用語) Alcaldía Municipal Berlin				
	3) 配属先所在地 首都(サンサルバドル)から 東 方向 112 Km ウスルタン市ベルリン市 主要都市(ベルリン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 東部ウスルタン県にあるベルリン市役所は、人口約25000人の住民へ直接各種サービスを提供する地方行政の中心組織であり、2006年予算は2,016,486USドルが見込まれている。アメリカ平和部隊のボランティアや青年海外協力隊員(植林)が同市役所環境課にて協力を実績がある。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ベルリン市はアレグリア湖を見下ろす高台にある風光明媚な場所として知られているが、ここ数年のゴミ環境問題に対する危機意識が高まり、同市市役所は環境委員会を組織し、環境課が中心となって市内の5箇所の小中学校を対象に環境教育活動を行ったり、住民に対して環境問題やゴミ問題、防災に関する講習会を住民組織や関連NGO団体と連携し実施している。防災分野にて青年海外協力隊員が一時期、同市役所環境課に協力した実績があり、その評価が高かったため、継続して環境教育分野での青年海外協力隊員の派遣要請につながった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 配属先が期待している具体的な内容は下記のとおり。 1. 環境課が実施する小中学校(市内1校、郊外4校)に対する環境教育活動への支援を行う。 2. 同僚と共に住民に対して、ゴミ問題や環境保全に関する講習会を実施する。 3. 隊員の視点から環境教育活動の内容を分析し、より効果を上げるための助言を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 環境教育調整官1名(56歳男性、農業技術士)、環境担当(19歳男性) 支援対象者: ベルリン市住民で小学生から老人までと幅広い				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・ ・				
概地況域	気候(サバナ気候) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年7月12日

要請番号(JL 355-05-1-04)		<input type="radio"/> JV↔SV振替可	調査者名: 鈴木和廣		
国名 メキシコ	職種 環境教育 (コード 628) 指導科目 (現地公用語[西 語]) Educacion Ambiental	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	派遣希望時期 年 月 から	
				JOCV	SV/短期等
大分類: 計画・行政 中・小分類: 環境問題	分野: 地球環境問題及び水の衛生と供給 課題: 自然環境保全(生物多様性保全を含)	プログラム名: 持続的生態系管理能力強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) メキシコ外務省 (現地公用語) Secretaria de Relaciones Exteriores				
	2) 配属先名 (日本語) アビタ (現地公用語) Habitat para la Humanidad Mexico, A.C.				
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から 北東 方向 350 Km ペラカルス州ボサリカ市 主要都市(ボサリカ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 世界の100カ国近くに支所を持ち、人間が住むに値する住宅を建設することを通じて人々の生活の改善することを使命としている1976年に創設されたNGOである。都市、地方を問わず、その発展のためには生活の基盤となる安全な住宅は必要不可欠である。アビタは、単に住宅を建設するのではなく、コミュニティの人々の組織化、その参加型運営を目指し、教育活動にも力を入れている。メキシコでの年間予算は、およそ480万ドルである。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アビタはメキシコに19の支部があり、それぞれに3~4人の現地在住の職員がいる。プログラムコーディネーター、管理運営担当、教育担当等である。また夫々の支部には地域運営委員会があり、それは受益者とボランティアで構成される。さらに下部のコミュニティには、コミュニティ運営委員会も組織されている。支部の教育担当者がコミュニティに出かけて住宅建築にかかる諸問題を中心に教育活動、啓蒙活動をしているが、環境問題に関わる教育活動をもっと充実させる感じており、今回の環境教育の隊員の要請となった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ボサリカ市に在住し事務所をもちながら、アビタボサリカ支部の教育担当者と2つのコミュニティ(ボサリカ市から東部にある2つのコミュニティ)に巡回しながら以下のような環境教育に従事する。 1. ゴミを捨てないこと、その分別、再利用に関わること。 2. トイレの利用に関わる啓蒙活動(保健衛生教育も含む) 3. 水の効果的な確保と利用 4. 自然資源の有効利用や有機的な農法に関わること(例えばミミズ堆肥の利用)等等。 村の環境保全と生活の質に向上升に関わること。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所(パソコン、事務用家具)、コミュニティ巡回のための車両(運転はしない)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル アビタ・ボサリカ支部に3名 プログラムコーディネーター 管理運営担当者 教育担当者(教育士、男性)				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 教育活動に関わる				
概況域	気候(垂熱帯性気候)	気温(20~40 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月19日

要請番号(JL 355 - 06 - 0 - 01)		<input type="radio"/> JV↔SV振替可		調査者名: 鈴木 和廣	
国名 メキシコ	職種 環境教育 (コード 628) 指導科目 (現地公用語[西 語]) Educacion Ambiental	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
				年 月 から	
大分類: 計画・行政 中・小分類: 環境問題	分野: 地球環境問題及び水の衛生と供給 課題: 自然環境保全	プログラム名: 持続的生態系管理能力強化			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 (現地公用語) Secretaria de Relaciones Exteriores				
	2) 配属先名 (日本語) シエラゴルダ環境保護グループ (現地公用語) Grupo Ecologico Sierra Gorda				
	3) 配属先所在地 ケレタロ州ハルパン市 首都(メキシコシティ)から 北西 方向 約400Km 主要都市(ケレタロ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同NGOは、ケレタロ州シエラゴルダ生物環境保護圏において、総合的な環境保全のため、森林保護・地域住民の生活改善及び地場産業育成・小中学校における環境教育等の事業を展開している。事業予算は、年間約6400万円。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同環境保護グループは、固体廃棄物やリサイクル物資の回収のために72の集積所を設置する一方、小中学校での環境教育にも力を注いでいる。地域の141の小中学校で環境教育プログラムを改善、充実させるために環境教育の長い日本の協力隊員を要請することになった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 - 小学校において保護者をも対象として環境教育プログラムの企画、実践 - 環境教育に関する教材の作成 - 自然を尊重する態度を育成するために生徒とともに自然を散策する授業の実践 - コミュニティでの清掃キャンペーンやリサイクル物資の利用、家庭菜園の実践等				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚は環境教育プロモーター 12名(男性8名、女性4名) 指導対象は、小中学校生徒とその保護者				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・				
現地況域	気候(亜熱帯性気候) 気温(15 - 33 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ○

記入日: 平成17年12月17日

要請番号(JL 058 - 06- 0- 09)		<input checked="" type="radio"/> JV↔SV振替可		調査者名: 庄子 てい子		
国名 ベトナム	職種 / 指導科目 職種 観光業 (コード 629) 指導科目 (現地公用語[ベトナム 語]) DU LICH		区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 3 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度3次隊 2 19年度1次隊 3 年度 次隊 年 月 から	
	大分類: 商業・観光 中・小分類: 観光一般	分野: 文化遺産の保存(観光資源の活用) 課題: 人材育成及び啓蒙・教育の促進	プログラム名: 歴史的文化財保全支援プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ベトナム観光総局 (現地公用語) Tong cuc du lich Viet Nam					
	2) 配属先名 (日本語) フエトゥーリズムスクール (現地公用語) Truong Trung hoc Nghiep vu Du lich Hue					
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ市)から 南 方向 650 Km フエ市 主要都市(フエ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ベトナム中部地域の人材育成を目的とした、ホテル、レストラン、旅行会社実務、調理のコースを持つ観光業総合専門学校。現職職員の訓練も行い、学校外での出張授業も実施している。語学訓練にも力を入れ、LL教室も備えている。年間予算は約20万USD(入学する生徒の人数による)。					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 古都フエ市には、年間約26万の外国人観光客が訪れる。日本人観光客はフランス人、オーストラリア人、ドイツ人に次いで4番目(2004年)に大きなマーケットとなっており、観光客全体の約1割弱を占めている。観光客の数は年々、増加傾向にあり、同校では各国から訪れる外国人観光客や日本人観光客が快く観光ができる環境の整備、人材育成の強化を図るべく、観光業の知識・経験を有する隊員の要請が上げられた。					
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 日本人観光客が何を求めるか把握し、日本人マーケットを対象にした接客技術、旅行者心理などを含めた以下の業務を行う。指導対象者は同校の学生の他、関連業界の現職職員も含まれ、学校外での指導も期待されている。 ①日本人を始め、各国からの観光客に対する観光環境整備、接客技術、旅行者心理などの全般的な指導。 ②2003年9月に新設された、旅行会社実務コースにおける指導。(2年コース 35人/クラス、2005年現在は2年生2クラス、1年生1クラス) ③ホテルの日本語表記案内、市内の廟・寺院等、各観光名所のリーフレット作成のための助言。 同学校のカリキュラムには調理やレストラン実務も含まれているため、趣味の域でかまわないと、日本料理の知識があればなお良い。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務機器、学校のモデルレセプションルーム、モデルレストランルーム、調理室等の設備、プロジェクター、コンピューター(英語、越語のみ)、インターネットルーム、OHP、LL教室					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同校教師 約80名(20代~30代がほとんど)					
	6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語 (レベル:) ○ 英 語 (レベル:)					
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 教師として必要なため。 ・ 実務経験 理由: 経験に基づいた知識が求められているため。					
概地況域	気候(亜熱帯気候) 気温(15~40 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年12月8日

要請番号(JL 221 - 06 - 0 - 04)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 高木哲也		
国名 エチオピア	職種 楽光業 (コード 629) 指導科目 (現地公用語[英 語]) Tourism		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 18年度2次隊 2 19年度1次隊 3 年度 次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 年 月 から
	大分類: 社会福祉 中・小分類: 社会福祉	分野: 教育・キャパシティービルディング 課題: 技術教育・職業訓練の拡充			
	プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化観光省 (現地公用語) Ministry of Culture and Tourism				
	2) 配属先名 (日本語) 調理師・観光専門学校 (現地公用語) Catering and Tourism Training Institute (CTTI)				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アシスアベバ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、観光業に関するトレーニングを実施している政府系専門学校である。主なコースとして、調理師科、ホテル経営科、観光旅行科等がある。また、観光業におけるホテル経営に関する調査及びコンサルタント業務等も実施している。スタッフ数焼く60人、生徒数約80人、年間予算約26万ドル(約340万円)。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年当国では外貨獲得及び雇用創出のために観光業に力を入れているが、慢性的に同分野に知識・経験のあるインストラクターが不足しているのが現状である。同国は、将来的にはカレッジレベル(短期大学)を目指しているため、生徒達への教育のみならず、同僚インストラクターにアドバイス等をすることにより学校全体のレベルを向上させるために、隊員派遣要請となった。				
2) 期待される具体的業務内容 同校のホテル経営科は3年制のコースであり、隊員はホテル経営科の講師として、同僚インストラクターと協力して生徒に対してホテル業務全般の講義及び実習を指導する。特に、隊員にはホテル経営、宿泊部門管理(ハウスキーピング等)、飲食部門(バー・レストラン運営)、市場調査等に関する知識・経験に基づいたホテル業務全般についての講義及び実習を担当する。 また、同僚インストラクターと協力して業務に関連する教材・テキスト作成等も実施し、生徒に対して卒業後、ホテル業界等にて即戦力となるように育成するように努める。					
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 OHP、黒板、ホワイトボード、ビデオデッキ、テレビ、政府系のホテル(ホテル及びレストラン実習にて使用、88部屋) 学校備え付けキッチン、					
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚インストラクター22名				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ ホテル実務経験3年 理由: 実務に基づいた指導求められるため ・ 大卒 理由: 同僚教師には大卒が多いため 				
概況	気候(良好) 気温(15 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月21日

要請番号(JL 221-06-0-10)		<input type="checkbox"/> JV ⇄ SV 振替可	調査者名: 黒田修造			
国名 エチオピア	職種 観光業 指導科目 (現地公用語[英 語]) tourism	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等		
				1 18年度2次隊	年 月 から	
				2 18年度3次隊	3 19年度1次隊	
大分類: 商業・観光 中・小分類: 観光一般	分野: 教育・キャパシティービルディング 課題: 技術教育・職業訓練の拡充	プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州政府 (現地公用語) Amhara State Region					
	2) 配属先名 (日本語) アムハラ州観光委員会 (現地公用語) Amhara National Regional State, Tourism Commission					
	3) 配属先所在地 バハルダール 首都(アジスアベバ)から 北西 方向 580 Km 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ① アムハラ州における観光業の研究、登録、組織化、開発並びに促進 ② 同様に、同州観光業に関する情報の収集、分析、編集及び配布 ③ 州内観光ガイド等の訓練環境の整備及び優秀な観光業者への証書の授与と観光サービスの監視・フォローアップ 年間予算: 1.4百万ブル(約18,000万円)					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ① 同州観光セクターが直面するスキルと知識のギャップを埋めること。 ② スキルの訓練を通じ、顧客サービスの質的向上を図る。 ③ 州内の伝統的な土産物等の質的向上を図る。					
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 1) 観光業のプランニング・市場調査のアドバイス 2) 顧客満足度向上のアドバイス 3) 旅行マネージメントのアドバイス 4) 上記に係る広報活動のアドバイス。より具体的には次の通り。 ① 州内の関係者にワークショップ(研修会)や短期の訓練コースを実施。 ② 観光產品や各種催しの企画・展示。 ③ 土産物品の質向上へのアドバイス ④ 各種観光プランの企画・開発に関する技術的アドバイス					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 P. C. 、カメラ類、プレゼン用機器(OHP, パワーポイント)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 委員会コミッショナー1名 観光部門長: 2名 同僚: 22~45歳(学部卒レベル及び業界経験者)					
						6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 • 大卒 理由: 同僚に大卒が多いため • 経験5年以上 理由: 実務経験に基づいた指導が求められるため					
概況域	気候(温暖) 気温(15~25 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月20日

要請番号 (JL 322 - 06 - 0 - 04)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 小林奈緒		
国名 コスタリカ	職種 / 指導科目 職種 観光業 (コード 629) 指導科目 (現地公用語 [西語]) Turismo		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
					年 月 から
大分類: 商業・観光 中・小分類: 観光一般	分野: 環境教育 課題: 環境保全技術の向上		プログラム名: 天然資源の管理		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) エコツーリズム協会 (現地公用語) Asociación Eco Turistica Comunitaria Isla Venado				
	2) 配属先名 (日本語) エコツーリズム協会 (現地公用語) Asociación Eco Turistica Comunitaria Isla Venado				
	3) 配属先所在地 首都(サンホセ)から 西 方向 220 Km プンタレナス県 ベナード島 主要都市(サンホセ)までの交通手段及び所要時間(バスで約4時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2003年に非営利団体(NGO)として発足。INA(職業訓練学校)からのマーケティング研修やナショナル大学やコスタリカ大学からの組織強化支援など、様々な分野において技術支援を受け、漁民の生活向上のためのエコツーリズムを開拓する。ベナード島エコツーリズム協会の年間予算は約300ドル。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、ベナード島において漁業による生計が困難となり始めたことから、環境資源を利用した観光開発を目指す。 ベナード島に存在する自然美・観光資源(マンゴロープ、森林、海岸、動植物等)の開発と資源の保全を通じたエコツーリズムの開発を目的としているが、観光資源の開発また環境保全に関する専門知識が不足していることから本件を申請。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 - 観光資源の把握、管理 - 観光のプロモーション活動 - コミュニティーマップの作成 - 観光資源持続的管理プロジェクトの企画・運営				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電話、FAX				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ベナード島エコツーリズム協会/秘書/男性/20歳代				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大学卒 理由: 活動上必須 ・ エコツーリズムの知識 理由: 活動上必須				
概地況域	気候(热帶) 気温(27 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成18年1月1日

要請番号(JL 379 - 06 - 0 - 03)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 松岡武史		
国名 ベネズエラ	職種 観光業 指導科目 (現地公用語[西 語]) Turismo	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 18年度3次隊 2 19年度1次隊 3 年度 次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				年 月 から	
大分類: 商業・観光 中・小分類: 観光一般	分野: 社会セクター 課題: 貧困対策及び地域社会間格差修正に資するBHNの充足の充足	プログラム名: BHN充足のための人間開発支援プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo				
	2) 配属先名 (日本語) 財団 ティエラ・ビーバ (現地公用語) Fundacion Tierra Viva				
	3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南東 方向 750 Km デルタ・アマクロ州、トウクピタ 主要都市(トウクピタ)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年、地域の持続可能な開発による地域住民の生活改善・向上を目指すために設立されたNGO団体。現在国内の3ヶ所(カラカス、バレンシア、デルタ)に拠点事務所を配置し、それぞれのニーズにあつた、環境教育、有機農業指導、保健衛生指導を展開している。 US\$ 558,139				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1998年に開始したデルタ地域(オリノコ川周辺)の持続可能な開発プログラムにおいて、住民・インディヘナの生活向上のためのエコ・ツーリストプロジェクトをはじめとした観光事業を計画しているが、現在、ティエラ・ビーバには観光事業分野に精通している人材がないため。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・インディヘナ居住地区におけるエコ・ツーリストプロジェクトをはじめとした観光事業の企画・運営 ・ティエラ・ビーバ事務所観光事業部に対しての観光事業一般に係る知識・情報の提供。セミナーの実施。 ・ティエラ・ビーバにおける観光事業の円滑な促進のための研修会、勉強会、会合等の企画・運営。 ・観光事業広告戦略 ・インディヘナ居住地区の訪問調査と巡回指導(月1回程度)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各種事務機器(パソコンWindowsXP4台、電話、FAX、コピー機、スキャナー、TV、ビデオ・VHS、デジタルカメラ) 巡回、訪問用小型ボート、船外機2台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 事務所長/男性/33歳/生物学博士 環境教育業務調整員/女性/35歳/植林技術者 事務所業務調整員/男性/35歳/農学博士 業務補助員/女性2名/			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 男性 理由: 地方、奥地における業務もあることから男性。 ・ 観光事業経験2年 理由: 企画、運営の協力において最低の経験が必要。				
概況	気候(亜熱帯) 気温(30~36 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月9日

要請番号(JL 328 - 06 - 0 - 03)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 田中順子調整員		
国名 ドミニカ共和国	職種 映像 指導科目 (現地公用語[西 語]) Producción de Películas	区分 (長期のみ) <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2代目	派遣希望期間 1 2年 2 1年 3 ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				年 月 から	
大分類: 計画・行政 中・小分類: 情報・広報	分野: 保健・医療 課題: 地方貧困層の健康改善	プログラム名: 地域保健サービス強化プログラム			
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 厚生省 (現地公用語) Secretaría de Estado de Salud Pública y Asistencia Social (SESPAS)				
	2)配属先名 (日本語) 教育啓発総局 (現地公用語) Dirección General de Promoción de la Salud(DIGPRES)				
	3)配属先所在地 首都()から 方向 Km サンクト・ドミニゴ市(首都) 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ドミニカ共和国厚生省の実施する各種保健プログラムの啓蒙活動及び教材の開発。 予算は各種プログラムによりカバーされる。厚生省サマナ県事務所には、JOCV6名、シニア隊員1名、またEUの人材開発プロジェクトがある。				
	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年1月より専門家1名と協力隊員4名の投入によるサマナ県地域保健サービス強化プロジェクト(技プロ)が開始した。 サマナ県内の各保健所で活動する看護師協力隊員等と協力し、プロジェクトに必要な保健教育・啓発教材を開発し普及させる。				
要請概要	2)期待される具体的業務内容 ポスター、パンフレット、研修用テキスト、横断幕、フリップチャート、ウォールチャートなどの印刷教材の開発に必要なDTP (Desktop Publishing)技術。ソフトウェアはWindowsOS(スペイン語版)、AdobePhotoshop、AdobeIllustrator、MicrosoftPublisher、Word、Excel、PowerPointなどが使えることが望ましい。又、一般住民の保健に対する意識改善用ビデオ教材の開発に必要な、ディレクション、ビデオ撮影技術、及びノンリニア編集技術を含む簡易ポストプロダクション技術。 ソフトウェアはPinacleStudio8、WindowMovieMakerなどの低価格ソフトの操作で十分である。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Toshiba Satelite(ノートPC)P4/2.2GHz、Desk Top PC(メーカーとモデルは未定)P4/2.8GHz程度/512MB Ram/120GBHD/DVD-R/IEEE etc				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 大卒6名、経験年数平均4年程度の技術者(DIGPRESにはテレビ放送用スポットなどの製作経験者はいるが、ディレクションを含めレベルはかなり低い。DTPに関してはほとんど経験なし。				
資格条件	6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 3年 理由: 即戦力が求められる為				
概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温(30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年4月15日

要請番号(JL 146 - 06 - 0 - 24)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: シリア事務所		
国名 シリア	職種 視聴覚教育 (コード 634) 指導科目 (現地公用語[アラビア 語]) Audio Visual Education	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
				年 月 から	3 19年度 1次隊
大分類: 人的資源 中・小分類: 教育		分野: 社会サービスの拡充 課題: 社会的弱者支援の拡充			プログラム名: ジャバルアルホス貧困対策
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform				
	2) 配属先名 (日本語) UNDP村落開発プロジェクト (現地公用語) UNDP, Jabal Al-Hoss Project				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ジャバル・アルホス 主要都市(アレッポ市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリアにおける最貧困地域の一つとされるジャバル・アルホスに対するUNDPの村落開発プロジェクトが平成14年から開始されており、スンドクと呼ばれる小規模金融を中心に、村民の生活改善、収入増加を目的に各種職業訓練・住民の組織強化・健康教育・女性の社会参加などを実施している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在同プロジェクトには、4名の隊員が派遣されている(2006. 2現在)。保健士隊員が住民の衛生環境の改善、手工芸隊員が村人の職業訓練と収入増加、村落開発普及員隊員(後任は聖少年活動隊員で要請中)が村人への教育、啓蒙活動を通じ社会的環境の改善を行なっている(その他野菜隊員も要請中)。今後、派遣中隊員と協力して映像技術を駆使し、教材やパンフレット等の印刷物やソフトを通して、村人へ働きかけることは、プロジェクトを支えるのに必要不可欠である。そこで、こうした視聴覚教育や教材等を現地スタッフ、JICAチームと協力しながら作成し、プロジェクトを支援していくことを期待され、隊員の要請がなされた。 協力隊チーム派遣。				
	2) 期待される具体的業務内容 派遣中のシニア隊員、他隊員等と協力して主に以下の活動を行う。 ・啓蒙活動等のビデオ作成補助 ・手工芸品のカタログ作成補助 ・保健教育の教材(ビデオ作成含む)、パンフレット作成補助 ・定期的刊行物(ニュースレター、カレンダー等)の作成補助 ・現地スタッフと協力しながら、プロジェクトで使用するバナー等、広告の作成補助				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 プロジェクトサイト: デスクトップ型パソコン、ノートパソコン、スキャナー、プリンター、デジタルカメラ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクトマネージャー 国連ボランティア4名 農業省スタッフ15名程度				
					* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ビデオ編集技術 理由: 業務上必要であるため				
概地況域	気候(大陸性乾燥気候) 気温(0-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年11月27日

要請番号(JL 241 - 06 - 0 - 05)		<input checked="" type="radio"/> JV↔SV振替可		調査者名: 藍澤 ゆかり	
国名	職種 / 指導科目 職種 視聴覚教育 (コード 634) 指導科目 (現地公用語[仏 語]) Formation Audio-visuelle		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
マダガスカル			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 6ヶ月	年月 から 18年度2次隊 18年度3次隊 19年度1次隊
大分類: 人的資源	分野: 基礎生活		プログラム名: 感染症対策プログラム		
中・小分類: 人的資源一般	課題: 感染症対策の強化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 (現地公用語) Ministere de la Sante et du Planning Familial				
	2) 配属先名 (日本語) マジュンガ I 地区保健事務所 (現地公用語) Service de Sante de District de Mahajanga- I				
	3) 配属先所在地 首都(アンタナナリブ)から 西 方向 600 Km ブエニ県マジュンガ市 主要都市(アンタナナリブ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 12時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マダガスカルでは2005年に保健省が自発的カウンセリング・テスト(VCT)ポリシーペーパーを作成し、今後エイズ対策が計画的に実施されようとしているところである。ブエニ県保健局は、日本の保健医療協力のパートナーとしてこれまでJICAとは、無償、専門家派遣、良好な協力関係を構築してきた経緯がある。マジュンガ I 地区保健事務所は6つの基礎保健センターを管轄している。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 協力隊はブエニ県保健局に協力して、エイズ予防および自発的カウンセリング・テスト(VCT)センター強化を実施することになった。協力隊はマジュンガ I 地区を対象として、エイズ対策グループを派遣活動を行う。現在、シニア隊員がグループの活動立ち上げ準備をしているところだが、18年度より2名の隊員(保健師、エイズ対策)が加わって、性教育およびHIV/AIDS予防啓発活動を実施する予定である。				
	2) 期待される具体的業務内容 エイズ対策グループの一員として主に下記の活動をおこなう。 1. エイズ予防啓発ビデオの作成 2. エイズ予防啓発のためのポスター、パンフレット等の作成 3. 自発的カウンセリング・テスト(VCT)センターの視聴覚機器管理 4. 学校を巡回しながらのエイズ啓発ビデオ上映				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 地区保健事務所責任者(医師、男性、50代) 基礎保健センター責任者6名(医師、男女、40代)				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由:				
概況	気候(热帯性) 気温(20-30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

記入日: 平成17年12月27日

要請番号(JL 273 - 06 - 0 - 16)		<input checked="" type="radio"/> JV↔SV振替可	調査者名: 真鍋 真			
国名 タンザニア	職種 視聴覚教育 (コード 634) 指導科目 (現地公用語[英・スワヒリ 語]) Audio and Visual Aids	区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等		
				1 18年度3次隊	年月 から	
				2 19年度1次隊 3 年度 次隊		
大分類: 人的資源 中・小分類: 中等教育	分野: 教育セクター開発計画支援 課題: 教育セクター開発計画支援	プログラム名: 教育のアクセス拡充及び質の向上				
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministry of Education and Culture					
	2)配属先名 (日本語) タンザニア教育研究所 (現地公用語) Tanzania Institute of Education (TIE)					
	3)配属先所在地 首都(ダルエス)から 方向 Km ダルエスサラーム 主要都市(ダルエス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タンザニア教育研究所は1975年に、タンザニア国の教育の質の向上と教育政策の教育現場への反映のために設立された教育機関である。主な事業内容として、カリキュラムやシラバスの見直し、教育現場での使用する教材の見直し、教師に対するインサービストレーニングやワークショップの開催を行っている。					
	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2004年にセカンダリースクールの先生のために、タンザニア教育研究所の敷地内に、Education Resource Centreが設立された。この施設は、現教師に対するトレーニング施設及び情報センターとしての位置づけとして、設立されている。また、同センター内には、教師のトレーニングのために必要とされるICT(Information and Communication Technology)教育教材を作成するための、機能を備えていく予定であるが、施設の整備及び運営面において、技術的な面での助言が必要であるため、協力隊が要請された。					
要請概要	2)期待される具体的業務内容 ・ICT教育教材を作成する上で必要な設備・機材の整備及び運営に対して助言を行う。 ・ICT教育教材の作成を行う。 ・配属先が保有するコンピュータ及びネットワークの保守管理を行えると望ましい。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ50台程度(内10台がEducation Resource Centreにインターネット用に配置されている)					
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 施設長(女性)					
資格条件	6)業務で使用する言語 ● 英語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)					
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概地況域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 - -					
	気候(海岸性気候) 気温(22~36 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月15日

要請番号(JL 364 - 06- 0 - 21)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 森田 音佳			
国名 パラグアイ	職種 美容師 (コード 635) 指導科目 (現地公用語[西語]) Peluqueria	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊		
				年月から		
大分類: 人的資源 中・小分類:		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上 課題: 地場産業振興		プログラム名: 地場産業、特産品の振興支援		
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental					
	2)配属先名 (日本語) エルマノ・フランシスコ・ロガ (現地公用語) Casa de los niños "Hermano Francisco Róga"					
	3)配属先所在地 カアグアス県カアグアス市 首都(アスンシオン)から 東 方向 178 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) エルマノ・フランシスコ・ロガは、カトリック系教会の後援のもと1999年に設立されたNGOで、地元住民約50名により運営されている。一日当たり40~50名のストリートチルドレンに対して食事を提供しながら、教育面(学習としつけ)でのサポートを行っている。年間予算は約3000ドル、これまでにAFS等外国人ボランティアを数名受け入れており、現在はベルギー人の女性ボランティアが活動中である。					
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) エルマノ・フランシスコ・ロガでは、ストリートチルドレンを対象とした支援活動を行っているが、子供たちが14~15歳の青年期に入ると施設を巣立っていく。そこで青年期に入った子供たちが自立していくための支援として、また子供たちの親が手に職をもつための手段として、施設が利用されていない午後2時以降の時間帯を利用した4ヶ月間の短期集中美容師養成講座を、外部講師を招待して開催しており、これが好評を得ている。今後は専属講師を配置して同様の3ヶ月~4ヶ月の短期講座を通年で開催したい意向であるが、講師として青年たちに対して美容師の技術を指導できる人材がないため、今般の隊員派遣要請に至った。					
	2)期待される具体的業務内容 ①エルマノ・フランシスコ・ロガの施設において、同NGOが主催する地域の貧困層の人々を対象とした3ヶ月または4ヶ月間の短期集中美容師養成講座の講師として、美容師として自立していくための基礎的なテクニックの指導を行う。 ②カット技術のほか、シャンプー、ワインディング、ヘアカラー、プローセットを基本として、マニキュア・ペディキュア、メイクアップに関する知識と技術を指導する。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 講習会会場、シャンプー一台 1台、鏡台、ハサミ、クシ					
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 40代 女性 2名(コーディネーター) 指導対象: 青年期のストリートチルドレン、およびその他地域住民 15歳~30歳					6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> グアラニー 語 (レベル:)
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 美容師 理由: 技術指導に必須。					
概況	気候(亜熱帯) 気温(2-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ○

記入日: 平成17年6月9日

要請番号(JL 010-05-1-01)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 山本 昭夫		
国名 カンボジア	職種 / 指導科目 職種 家政 (コード 640) 指導科目 (現地公用語[英 語]) home arts		区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 3 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 社会セクター開発 課題: 公平な教育機会の確保と質の向上		プログラム名: 教育の質とアクセス向上プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of EYS					
	2) 配属先名 (日本語) 中等教員養成校 (現地公用語) Battambang RTTC					
	3) 配属先所在地 首都(プノンペン)から 北西 方向 291 Km バッタムバン 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2年制の中学校教員養成校。学生数は、1年生217名、2年生244名(2005年度)。敷地内に付属中学校があり、約200名の生徒がいる。授業科目は、専門科目として、家政、国語、数学、生物、化学、物理、地理、歴史、英語があり、それぞれの専門教員を養成する。他に一般教養科目として、国語、英語、哲学、体育などがある。VSO(英語教師)が1名いる。					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 家政の授業は、理論中心で実習は刺繡と編み物だけであった。これまでには、機材や専用教室が整っていないこともあり、教員自身はある程度技術を持っているが、実習授業を取り入れられないでいた。しかし、初代隊員が派遣されたことにより、限られた材料や機材を用いて実習授業が展開できるようになり、2代目隊員が派遣されてからは、専用教室も充実し、更に実習の展開は容易になった。継続した協力が必要であるため、後任隊員が要請されている。					
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 家政専攻クラスは1年生2クラス、2年生1クラスで、学生数は1クラス30名程度である。授業は各学年とも週8時間。内容は食物、被服関係の他、家庭生活、保育、保健などがあり、隊員は各クラス週2時間をT1で受け持ち、週6時間はT2でカウンターパートの補助や助言をしている。 将来、家庭科教員になる学生に対し、家庭科の知識や技術を豊富に持てるような実践的授業を盛り込み、家庭科授業の質の向上を図る。特に学生が興味を持ち、楽しく取り組める授業が望まれ、調理実習やミシンを用いた被服製作実習を実施する。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家庭科室(講義と手芸)、被服室(2ミシン)、調理室(講堂内の台所)、足踏みミシン60台(日本製:ブラザー1、中国製:Singer9, Butterfly 50)、調理ガス器具、火鉢、まな板、食器等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 家庭科指導官1名、女性、50代後半。 対象学生は18-23歳がほとんどで20代後半まで、ミシンの操作経験はほとんどない。 調理経験は豊富。					
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> クメール 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)					
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 家庭科教員免許 理由: 教員への指導のため 指導経験2年程度 理由: 教員になる学生への指導のため 					
概況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-38 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (◎JOCV ○日青 ○SV ○日S)

短期 (○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年12月14日

要請番号(JL 010-05-1-07)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 安藤 毅		
国名 カンボジア	職種／指導科目 職種 家政 (コード 640) 指導科目 (現地公用語[英 語]) home arts		区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 1代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
	大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 社会セクター開発 課題: 公平な教育機会の確保と質の向上	プログラム名: 教育の質とアクセス向上プログラム			
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sport					
	2)配属先名 (日本語) 中等教員養成校 (現地公用語) Regional Teachers Training Center					
	3)配属先所在地 首都(プノンペン)から 南西 方向 10 Km カンダール 主要都市()までの交通手段及び所要時間(車 で約 30時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1981年創立、教員数49名、2年制の中学校教員養成校。学生数は2005年度、1年生440名、2年生120名。修了生はカンダール、コンポンチュナンとコンポンスプーの3州の中学校の教員になる。家政、国語、数学、生物、化学、物理、地理、歴史、英語の専門教員を養成する。2002年日本政府の草の根無償資金協力、1990年代を通してイタリアが援助をしてきた。					
	要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在の家政科の授業は、理論中心で主に倫理社会や保健医療、性教育が行われているだけである。現在1年生58人、2年生は21人在籍しているが、実習はほとんど行われていない。これは家政担当教師の技術不足にも起因している。このことを懸念する当校の校長は、バッタンバンの教員養成校に派遣されている協力隊員の活動を知り、理論ばかりの授業内容を改善するために隊員派遣を要請するに至った。				
2)期待される具体的業務内容 家政専攻クラスは1年生2クラス、2年生1クラスで、授業は各学年とも週8時間。授業内容としては①調理、②手芸 ③裁縫などが要請されているが、今まで実習クラスがほとんど運営されてこなかったことから、まずは実習クラスの年間計画をカウンターパートと共に作成することが求められる。また学生が興味を持ち楽しく取り組めるような授業ではなく、講義中心の教授法に慣れたカウンターパートに対し、意識改革を進めていくことも大切な業務となる。						
3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家庭科室(講義と手芸)、被服室(2・ミシン)、調理室(講堂内の台所)、足踏みミシン25台(日本製:ブラザー、中国製: Singer, Butterfly)、調理ガス器具、火鉢、まな板、食器等						
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 家庭科指導官 2名、女性、50代後半、30代前半。 対象学生は18-23歳がほとんどで20代後半まで、ミシンの操作経験はほとんどない。 調理経験は豊富。						
6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> クメール 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)						
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 家庭科教師資格 理由: 教員への指導のため 指導経験1年程度 理由: 教員になる学生への指導のため 					
	気候(热帯モンスーン) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ HS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年6月19日

要請番号(JL 203 - 05 - 0 - 03)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 渡邊 次男			
国名 ベナン	職種 家政 指導科目 (現地公用語[仏 語]) Arts Menagers	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等		
				1 18年度2次隊	年 月 から	
				2 18年度3次隊		
3 19年度1次隊						
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 人的資源開発 課題: 開発のための人材育成推進	プログラム名: 職業訓練支援・IT支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 家族・社会保障・連帯省 (現地公用語) Ministere de la Famille, de la Protection Sociale et de la Solidarite					
	2) 配属先名 (日本語) CPSアボクー (現地公用語) Centre de Promotion Sociale d'Agbokou					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ポルト・ノボ 主要都市(コトヌ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家族・社会保障・連帯省は、全国各地域80ヶ所に福祉センターを設置し、地域住民の貧困削減、生活改善、社会活動の支援を行っている。アボクー福祉センターでは、社会医療事業(栄養改善指導)、カウンセリング、障害者及び女子支援、その他感染症対策の啓発活動を実施している。同センター独自の予算ではなく、必要に応じて家族・社会保障・連帯省に申請を行っている。外国からの援助はない。					
	要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは、学校に行けない女子に対し、裁縫や料理の技術習得の場、すなわち現金収入源確保を目的として職業訓練の場を提供している。スタッフの指導のもと、外部からの注文を受け服を仕立てているが、デザインに変化がなくマンネリ化している。そのため豊富な種類の服の仕立て、小物や雑貨などの作成を通して、技術改善を行い、家政分野での活動活性化のために本要請に至った。またセンター運営資金の収入源確保の一環として、作製した物を商品化するための販路開拓にも協力する。				
2) 期待される具体的業務内容 -一般的な裁縫技術の指導 -新デザインの提案及び新製品の製作技術の指導 -商品の販路開拓 -エイズに関する啓発活動への協力 (同センターは、相談を受けに来た住民に対し病院で検査を受けることを勧めているが、エイズそのものに関する知識普及のための啓発活動を行う)						
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン2台、裁断台、アイロン、メジャー、その他簡単な裁縫に必要なもの						
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ : センター長兼ソーシャルワーカー 女性 30代 ソーシャルワーカー 女性 30代 縫製指導員 女性 30代 指導対象者 : 10代の女子						
6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ グン・フォン 語 (レベル:)						
資格条件	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 - 実務経験2年程度 理由: 家政活動及び商品化作業も求められるため					
概地況	気候(熱帯) 気温(30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年7月10日

要請番号(JL 203 - 05- 1 - 09)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 渡邊 次男		
国名 ベナン	職種／指導科目 職種 家政 (コード 640) 指導科目 (現地公用語[仏 語]) Arts Menagers		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度 2次隊 2 18年度 3次隊 3 19年度 1次隊 年月から
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 人的資源開発 課題: 開発のための人材育成推進	プログラム名: 職業訓練支援・IT支援		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 家族・社会保障・連帯省 (現地公用語) Ministere de la Famille, de la Protection Sociale et de la Solidarite				
	2) 配属先名 (日本語) サケテ福祉センター (現地公用語) Centre de Promotion Sociale d'Sakete				
	3) 配属先所在地 首都(ポルト・ノボ)から 北東 方向 58 Km サケテ 主要都市(コヌ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 家族・社会保障・連帯省は、全国各地域80ヶ所に福祉センターを設置し、地域住民の貧困削減、生活改善、社会活動の支援を行っている。サケテ福祉センターでは、社会医療事業(栄養改善指導)、カウンセリング、女性グループ支援、その他感染症対策の啓発活動を実施している。同センター独自の予算ではなく、必要に応じて家族・社会保障・連帯省に申請を行っている。外国からの援助はない。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは、学校に行けない女子に対し、裁縫の技術習得の場を提供していたが、ここ数年指導者が見つからず活動を休止していた。しかし同センターの管轄地域において女子支援のニーズは高い。また同センターのスタッフも縫製に関する知識が無いため、簡単な洋服の仕立て、小物、雑貨作りの指導者を必要としており、本要請に至った。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・縫製教室の立ち上げ支援 ・一般的な裁縫技術の指導 ・小物・雑貨製作の指導 ・商品の販路開拓 ・既に同センターに派遣が決定している村落開発普及員と協力し、福祉センターの活性化にも協力する ・エイズ・感染症に対する啓発活動				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手動ミシン				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: センター長1名(40代、男性) ソーシャルワーカー 1名(30代、女性) 指導対象者: 10代の女子				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル:) <input type="radio"/> ヨルバ 語 (レベル:)				
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・				
概地況域	気候(热帶) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (◎JOCV ○日青 ○SV ○日S)

短期 (○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年6月29日

要請番号 (JL 227 - 05 - 1 - 02)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 鮫島・中元	
国名	職種 / 指導科目 (コード 640) 職種 家政 指導科目 (現地公用語[英 語]) home arts		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
ガーナ			◎新規 ○交替 1代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊 年 月 から
大分類:	分野: 産業育成		プログラム名: 産業育成プログラム		
中・小分類:	課題:				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower and Employment				
	2) 配属先名 (日本語) リバティスペシャリスト学校 (現地公用語) Liberty Specialist Institute				
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北東 方向 80 Km イースタン州 コフォリドゥア 主要都市(コフォリドゥア)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年設立の3年制の職業訓練校。ケータリング科(調理、ハウスキーピング、料飲)に3コースと服飾科がある。生徒はケータリング科470名、服飾科28名。女子校ではないが95%が女性である。正教師26名、ナショナルサービス教師2名。JOCV派遣実績あり。現在はドイツボランティア(DED)2名が管理部門で活動している。 年間予算 3.4億セディ(約420万円)				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業育成プログラム(人材育成サブプログラム・技術職業教育訓練支援サブプログラム)の一環としての隊員要請。 産業界で活躍できる人材の育成、自営のための技術習得などを目的とした人材育成への協力が必要とされている。 新規要請となっているが、手工芸隊員としての前任者(2005.4~7月)が刺繡やローカルビーズを用いたジュエリーやアクセサリー制作の指導にあたり地場特産品として商品となる得る制作技術の指導を開始したところである(一部商品として既に販売)。ただし直接技術指導する生徒(授業数)が多くないため手工芸だけでなく、家政(料理)での指導も学校側が望んでいます。				
要請概要	2) 期待される具体的な業務内容 活動の中心は服飾科で、以下の指導を行う。 ・手工芸、服飾について縫製技術を指導 ・ビーズを用いたアクセサリーのデザイン考案、制作指導、技術向上 ・商品販売(クラフトセールス)運営アドバイス 時間に余裕がある場合は、ケータリング科にて次のなかからできるものを指導 ・ホテルやレストランでの給仕サービス・テーブルマナー・衛生学・栄養学・西洋料理を中心とした料理実習 配属先のある地域はローカルビーズ生産で有名である。学校も商品販売を開始したことからビーズを用いたアクセサリー制作についてデザインを考案し、製品としての制作技術を指導する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシンなど				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 女性スタッフ2名 指導対象者: 14~30歳(中学及び高校卒業者) 3年生は国家技能資格を有しているので基本的な縫製技術はある。				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
資格条件	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・専門卒(服飾・家政) 理由: 専門的な技術を指導するため ・ビーズ経験2年 理由: 実務経験による制作及び技術指導が必要				
概地況域	気候(熱帯) 気温(20~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
長期 (◎JOCV ○日青 ○SV ○日S)
短期 (○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年6月29日

要請番号(JL 227 - 05 - 1 - 30)		<input checked="" type="radio"/> JV↔SV振替可		調査者名: 関・中元	
国名 ガーナ	職種 家政 指導科目 (現地公用語[英 語]) home arts	区分 (長期のみ) ●新規 ○交替 1 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
				1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	年・月 から
大分類: 中・小分類:		分野: 産業育成 課題:		プログラム名: 産業人材育成プログラム	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower and Employment				
	2) 配属先名 (日本語) セントクレア職業訓練校 (現地公用語) St. Clare's Vocational Training Centre				
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 850 Km アッパー・エスト州 ツム 主要都市(ワ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1988年創立。総生徒数157名。正教師9名。ナショナルサービス教師3名。ドレスメーキング科(80名)、織物科、ケータリング科のコースをもつ教会系の職業訓練校。年間予算約167,000,000セディ(約2,000,000円)。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(技術職業教育訓練支援サブプログラム)、地場産業振興プログラム(地域産業活性化サブプログラム)の一環としての隊員要請。 地場産業がほとんどない地域であり、卒業後の自立を促進し、現金収入化を目的に、特に縫製技術、広く手工芸の技術・情報・指導を希望している。現在教師の技術不足もあり、手工芸の授業内容が不十分で、授業の充実、教師陣の強化のため隊員の要請となった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先の一教師として、1~3年のドレスメーキング科で手工芸/ニードルワークの授業をカウンターパートと担当。カウンターパートとともに知識やアイディアを共有し、授業の内容を向上させ、生徒の技術レベルアップを図る。 ・主にニードルワーク(現在は製帽・刺繡・宝石箱・バッグ・鉤針編み(乳児/幼児用)・ビーズワーク・乳児用収納袋等、)の指導中心。 ・ドレスメーキングの補助等ではファッショントレーニング、デザインの情報の紹介や技術指導。 ・数学・ケータリングの補助も可能であれば希望されている。(数学は算数レベルと考えればよい) ・授業時間は月~金曜日の7:40~15:00(1時間は120~150分/1週に6こま)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン(手回し)、アイロン(炭)、アイロン台、				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長、ドレスメーキング部:部長他教員2名、ケータリング部:部長他教員1名 カウンターパートの資格:職業訓練校卒業 生徒:中学校(JSS)卒業以上				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	<small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門卒(服飾・家政) 理由: 幅広い指導が予想されるため ・ 実務経験 理由: ニーズにあった対応が可能なため				
概地況域	気候(熱帯乾燥) 気温(25~40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成18年1月4日

要請番号(JL 241 - 06 - 0 - 07)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 藍澤 ゆかり	
国名	職種／指導科目 職種 家政 (コード 640) 指導科目 (現地公用語[仏語]) Arts Managers		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
マダガスカル			<input checked="" type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
					年 月 から
大分類:	分野: 教育		プログラム名: 職業訓練プログラム		
中・小分類:	課題: ノンフォーマル教育				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人口省 (現地公用語) Ministere de la Population et la Protection Sociale et des Loisirs				
	2) 配属先名 (日本語) アカニニ・マレニナ聾学校 (現地公用語) AKAMA				
	3) 配属先所在地 首都(アンタナナリブ)から 方向 0 Km アナラマンガ県アンタナナリブ市 主要都市(アンタナナリブ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人口省は公教育以外の社会教育全般(識字教育、障害児学校)、社会保護(福祉、NGO)、余暇等を担当している。 同校は85年にマダガスカル・ルーテル教会が設立し、耳の不自由な児童・生徒を対象とした就学前、小学校、中学校、および職業訓練コースを備えている。年間予算は約525万円、そのうち7割はドイツの教会からの寄付に頼っている。アカニニ・マレニナはマダガスカル語で「ろうあ施設」の意味である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本要請は職業訓練プログラムに位置づけられる。同校は耳の不自由な子どもたちにも教育の機会を広げるため一般科目(仏語、マダガスカル語、算数、歴史等)を中心に、その他に家政、木工などの習得の機会も設けている。前任者は家政の時間に発達段階に合わせた内容(図画、衣服製作、刺繡、小物製作、料理)を教えており、配属先からの強い要望で後任要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 対象児童・生徒は小学2年生から高校3年生で、同僚教員と二人で分担し、隊員自身は週21時間程度の授業を担当する。(マダガスカル語の手話の習得が必要。) 指導内容は、発達段階に合わせ図画、衣服製作、刺繡、小物製作、料理等。教材・教具が不足しており、授業内容の企画や教材作りにも隊員の創意工夫が求められる。その他、学校行事への積極的な参加や、長期休暇中をうまく利用し他の隊員任地での特別講習企画などの活動も期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手動ミシン8台、電動ミシン2台				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員(女性、30代、指導経験)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 (レベル:) <input type="radio"/> マダガスカル語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒(家政系) 理由: 授業の企画力が求められるため。				
概況	気候(温帯性) 気温(10~30 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(■ 安定 □ 不安定 □ なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ○

記入日: 平成17年9月9日

要請番号(JL 253 - 05- 1 - 13)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 高橋ゆう子	
国名 ニジェール	職種 家政 指導科目 (現地公用語[仏 語]) Arts Menagers	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 3 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				1 18年度 2 次隊	年 月 から
				2 18年度 3 次隊	
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 教育 課題: 開発のための人材育成推進		プログラム名: 職業訓練支援・IT支援	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青少年若年者雇用省 (現地公用語) Ministere de la Jeunesse et de l'Insertion Professionnelle				
	2) 配属先名 (日本語) 国立青少年育成センター (現地公用語) Centre National d'Education et Formation des Jeunesse				
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 方向 Km ニアメ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 青少年育成センターは、地域の青少年に対する衛生教育や性教育、スポーツを通じた心身の育成、女性の自立を目指したプログラムの実施により、青少年の健全な育成や生活レベルの向上を目的として1998年に設立された。設立当初より国連人口基金より資金援助が入っている。2005年7月まで家政隊員1名が活動。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センター内にある女性教室は、地域女性が生活向上に役立つ知識と技術を習得することを目的として設立された。3年制のカリキュラムが組まれ、授業内容は家政全般から衛生教育、性教育、育児指導までと幅広いが、特に洋裁、編み物、刺繍、調理等の指導に関して、しっかりと技術を持つ指導者が不足しており、またその指導内容の充実も課題となっている。前任者は同教室にて上記技術の指導者として活動するほか、カリキュラム作成等にもかかわった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 女性教室の指導員として、洋裁、刺繍、編み物、調理等の指導を担当する。生徒は義務教育修了者から、文字や数字を読めない者までを対象としており、その技術レベルも様々であるため、それぞれのレベルに合わせた指導を工夫していく必要がある。また技術指導と合わせて、現金収入につながるような作品の開発とアイデアの提供も期待されている。教室のカリキュラムには、衛生教育や育児、栄養指導、道徳教育等も含まれているため、これらを担当する同僚指導員に対するアドバイスもできるとよい。限られた材料で指導にあたる創意工夫と、家政全般に関する幅広い知識が必要とされる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 手動ミシン6台、足踏みミシン8台、調理器具、黒板、机、椅子				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性教室責任者(30代女性) 同僚指導員3名(女性)				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス語 (レベル:) <input type="radio"/> ザルマ語 (レベル:)				
* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・ ・				
概況城	気候(サヘル) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ○

記入日: 平成17年11月14日

要請番号(JL 253 - 05 - 1 - 24)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 高橋ゆう子		
国名 ニジェール	職種 家政 指導科目 (現地公用語[仏 語]) Arts Menagers	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 3 代目	派遣希望期間 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 ○ ヶ月 3 19年度1次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				年 月	から
大分類: 分野: 教育		プログラム名: 職業訓練支援・IT支援			
中・小分類: 課題: 開発のために人材育成支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 基础教育識字省 (現地公用語) Ministaire de l'Education de Base et de l'Alphabetisation				
	2) 配属先名 (日本語) CFDCフィレンゲ校 (現地公用語) Centre de Formation en Developpement Communautaire de Filingue				
	3) 配属先所在地 首都(ニアメ)から 北東 方向 180 Km フィレンゲ 主要都市(ニアメ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) CFDC(地域開発職業訓練センター)フィレンゲ校は、若者の技術習得を通じて国民全体の教育レベルを底上げすることを目的として2002年10月に設立された。家政経済科には省庁よりミシン等の機材支援が入っているものの、予算状況は非常に厳しい。同要請の前任者にあたる家政隊員1名(16-2)が活動中。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同女性教室では2年制のカリキュラムが組まれ、洋裁、刺繡、編み物から衛生教育、性教育、育児指導までと幅広い内容の指導に取り組んでいるが、しっかりとした技術を持つ現地指導者が不足しており、またその指導内容の充実も課題となっている。前任者は同教室にて技術指導員として活動しているほか、教室運営にもかかわっている。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 職業訓練校の家政経済科において、10代から20代の現地女性を対象に、洋裁、編み物、刺繡、料理及び保健衛生、栄養教育等の指導をおこなう。授業内容や時間割の組立て等の教室運営にも関わり、より充実した授業内容となるような働きかけをおこなう。様々な技術レベルの生徒達に合わせた指導が必要とされるとともに、限られた材料と用具を工夫して幅広い作品アイデアを提供することが望まれる。また授業で作成した作品の展示販売会の開催や、販売路の開拓により、地域女性に現金収入をもたらすことも期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン9台、手回しミシン2台、作業机、椅子、黒板、アイロン、調理器具				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 (男性・40代) 女性指導者 (ボランティア女性・30代) 10代~20代女性				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> フランス 語 (レベル:) <input type="radio"/> ハウサ 語 (レベル:)				
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・				
概地況域	気候(サヘル) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月2日

要請番号(JL 277 - 06 - 01)		<input type="checkbox"/> JV ⇄ SV 振替可	調査者名: 川本 晃子		
国名 ウガンダ	職種 家政 指導科目 (現地公用語[英 語]) home arts	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
				● 新規 ○ 交替 代目	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
大分類: 社会福祉	分野: 人間開発	プログラム名: 社会的弱者支援			
中・小分類: 社会福祉	課題: コミュニティ活性化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ジェンダー省 (現地公用語) Ministry of Gender, Labour and Social Development				
	2) 配属先名 (日本語) 地域女性トレーニング事務所 (現地公用語) Training of Rural Women in Uganda				
	3) 配属先所在地 ワキソ県キカジョ 首都(カンバラ)から 西 方向 15 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.7時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年に設立されたNGO。直営でワインを醸造している他、コミュニティの女性グループに対し、保健衛生、養鶏、養豚、クラフト、菓子作り等を指導し所得向上、生活向上を目的としている。これまでにスイスのカソリック団体、英國大使館関係から資金援助、建物の建設支援を受けている。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同NGOにおいてはエイズによる未亡人や孤児の多い村落部の女性グループを対象に現金収入源としてクラフトの製作・販売促進を行っており商品となるクラフトの質の向上のため隊員要請となった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・管轄地域(2km圏内)の女性グループを訪問し、そのグループの得意とするクラフト製品の質の向上を目的とし指導する。また新しいクラフトの紹介も期待されている。 ・主なクラフトは木の皮を細く裂いたもので作る籠製品、ござ及び絞り染め、刺繍、ネックレス等、各グループリーダーが基本的な作り方をメンバーに指導しているので、隊員は主に色、デザイン、仕上げについて助言する。 ・販売し現金収入に結びつけることが最終目的なので、隊員はできる範囲で売れる品物のデザイン、販路などマーケティングについても検討していく。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル NGO代表 男性 50代、プロジェクトコーディネーター女性 30代 指導対象者: 村の女性 10才代後半~60才代				
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ ガンダ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 手工芸実務経験 2年 理由: 自立した活動が求められているため				
	・ 女性 理由: 指導対象が女性のため				
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10~30 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年12月5日

要請番号(JL 277 - 06 - 0 - 04)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 川本 晃子	
国名 ウガンダ	職種 家政 指導科目 (現地公用語[英 語]) home arts	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替	派遣希望期間 代目 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊 年月から	
	大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 人間開発 課題: コミュニティ活性化	プログラム名: 社会的弱者支援		
	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
配属先概要	2) 配属先名 (日本語) チレカ障害児の家 (現地公用語) Kireka Home for Children with Special Needs Education				
	3) 配属先所在地 ワキソ県チレカ 首都(カンバラ)から 東 方向 8 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.4時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1984年に設立された障害児用の教育施設で小学校レベルの授業を行うとともに技術訓練を行っている。生徒数73名、教師8名、サポートスタッフ7名からなる。生徒の障害は身体障害(15名)、聴覚障害(15名)、知的障害(43名)が多い。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同国では数少ない障害児専用の学校だが全教師が障害児教育のバックグラウンドがあるわけではないので教師のレベルアップを図るため隊員要請となった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・技術訓練としてテーラー・クラスを担当しブラウス、スカート等の洋服製作を同僚とともに指導するほか、簡単な手芸品小物、料理を紹介することが期待されている。 (材料費の予算は限られているので材料費のかからない手芸品紹介が喜ばれる。) ・聴覚障害児(7名)と知的障害児(5名)が一緒にクラスなので進度に差がある。知的障害児に対してはリハビリをかねてるので能力にあった作業を忍耐強く教える必要がある。聴覚障害児に対しては手話のできるインストラクターが通訳としてつく。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 シンガー足踏みミシン 4台、シンガーハンドミシン2台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1名 50歳代 教師8名 20歳代～50歳代 テーラークラス生徒12名 13歳～25歳	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ガンダ 語 (レベル:)			
		*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 被服実務経験2年 理由: 自立した活動が求められるため				
概況	気候(亜熱帯) 気温(10-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月12日

要請番号(JL 277 - 06 - 06)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 川本 晃子	
国名	職種／指導科目 職種 家政 (コード 640) 指導科目 (現地公用語[英 語]) home arts		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期 JOJV SV/短期等
ウガンダ			● 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
			○ 交替		年 月 から
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 人間開発 課題: コミュニティ活性化	プログラム名: 社会的弱者支援		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) ブタンバラ聾哑学校 (現地公用語) Butambala School for the Deaf				
	3) 配属先所在地 ムビジ県カバサンダ 首都(カンパラ)から 南西 方向 46 Km 主要都市(ムビジ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に設立された聴覚障害児専用の私立小学校。生徒数60名、教師4名、アシスタント4名。過去にVSOボランティアの受け入れ経験、スイスの団体から若干の資金援助がある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同校には過去VSOボランティアが入り授業として機械あみの製作を指導した経緯があるが、現在は人材不足で授業となりたっていない。隊員により授業として復活させ生徒に技術を身につけさせるため要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・生徒に技術指導としてブラウス、スカート等洋服、編み物、機械あみ、小物作りを教える。 ・隊員は配属先にて手話を習得し、手話で教える。 (手話を習得するまで同僚教師がサポートする)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン(シンガー)3台、手回しミシン(シンガー)2台、編み機(シンガー; KE-2500)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長代理1名、50歳代 教師4名、アシスタント4名、木工アシスタント1名 生徒(10歳～15歳)				
資格条件	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ガンダ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・被服実務経験2年 理由: 自立した活動が求められるため				
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10-30 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月13日

要請番号(JL 277 - 06- 0- 11)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 川本 晃子	
国名 ウガンダ	職種 家政 指導科目 (現地公用語[英 語]) home arts	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
				1 18年度2次隊	2 18年度3次隊
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 人間開発 課題: 教育の質の向上		プログラム名: 職業訓練教育強化	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) マリアズケア小学校 (現地公用語) Maria's Care/Kamuli Parents' Primary School				
	3) 配属先所在地 カムリ県カムリ 首都(カンバラ)から 北東 方向 144 Km 主要都市(カンバラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 聴覚障害児の特別教室をもつ私立学校。小学校の授業以外に職業訓練のクラスも行なっている。生徒総数356名(内聴覚障害児46名、身体、知的障害数名)、教師15名(内聴覚障害担当4名)。イギリスの慈善団体よりボランティア受付、寄付、校舎建築支援がある。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案において、協力プログラムのひとつとして「職業訓練教育強化」が設定されている。この協力プログラムは、同国の工業、産業等の活性化のための技術者及び指導者の育成等への貢献を目的としており、本件JOCVの派遣も同プログラムの投入の一つとして位置付けられる。被服クラスでは健常者への被服技術教育を行なっているが、教育の質は高くなく、質の向上のため隊員要請がなされた。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・被服クラスの担当として同僚教師とブラウス、スカート等の洋服製作を指導する他、小物類製作も紹介する。 ・生徒(健常者)は18歳~27歳で年齢に幅があり、進度も異なる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン(シンガー)15台、電気ミシン(シンガー)7台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長(男性)1名 教師15名 技術部門担当校長(男性)1名 技術担当教師2名 20歳代、40歳代				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ガンダ 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・被服実務経験2年 理由: 自立した活動が求められているため				
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(10-30 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ()

記入日: 平成17年12月16日

要請番号 (JL 277 - 06 - 0 - 21)		<input checked="" type="checkbox"/> JV ⇄ SV 振替可	調査者名: 川本 晃子		
国名	職種 / 指導科目 職種 家政 (コード 640) 指導科目 (現地公用語 [英 語]) home arts	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期 JOJV SV/短期等	
ウガンダ		<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 18年度 2次隊	年 月 から
				2 18年度 3次隊	
				3 19年度 1次隊	
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 人間開発 課題: コミュニティ活性化	プログラム名: 社会的弱者支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) バックレー小学校 (現地公用語) Buckley High School				
	3) 配属先所在地 首都(カンバラ)から 西 方向 122 Km イガンガ県キグル 主要都市(イガンガ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年より聴覚障害児を受け入れている公立小学校(学校名は高校だが小学校)で生徒総数700名(内聴覚障害児78名、聴覚視覚障害複合5名)、教師33名。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対ウガンダ国JICA国別事業実施計画案においては、協力プログラムの一つとして「社会的弱者支援プログラム」が設定されている。この協力プログラムは、社会的弱者への生活向上、社会の中での理解を深めることへの貢献を目的としている。同校は聴覚障害児に対する教育を熱心に行っている学校で技術クラスの質の向上のため隊員要請となった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・技術のクラス(50名10歳~15歳)で棒あみ、刺繍、裁縫、料理、小物作りなどを同僚教師とともに教える。 ・クラス生徒は聴覚障害児または聴覚・視覚障害を併せ持った生徒があり、年齢も幅があるので一つのクラス内で生徒は異なる作業を行っている。 ・隊員は配属先にて手話を習得し、生徒とは手話でコミュニケーションをとることになる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン(シンガー)1台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 教師33名				
資格条件	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> ルニヤンコレ 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概地況域	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・被服実務経験 2年 理由: 自立した活動が求められるため				
	気候(亜熱帯) 気温(10~30 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input checked="" type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年12月28日

要請番号(JL 279 - 06 - 0 - 02)		<input type="radio"/> JV↔SV振替可	調査者名: 水野 千絵		
国名 ブルキナファソ	職種 家政 指導科目 (現地公用語[仏語]) Arts Menagers	区分 (長期のみ) ○新規 ●交替 3代目	派遣希望期間 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				年 月	
				から	
大分類:	分野: 基礎教育	プログラム名: 基礎教育の総合開発プログラム			
中・小分類:	課題: ノンフォーマル教育の質の向上				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会活動・国民連帯省 (現地公用語) Ministere de l'Action Sociale et de la Solidarite Nationale				
	2) 配属先名 (日本語) 女性研修センター (現地公用語) Centre de Formation Férin "Yam la Tuuma"				
	3) 配属先所在地 首都(ワガドゥグ)から 北西 方向 182 Km ヤテンガ県ワイグヤ市 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年に設立された女性のための技術研修センター。各学年25人程度で、3年制。授業内容は洋裁、刺繡、編物のほか、家族計画、家政、育児学、子供の権利、民法及び教科の補修などの教育も行っている。研修は学期と同様に10月から6月まで、8時間/日。製作した婦人子供服などの販売も行っている。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教員は婦人子供服製作指導技術を持っており、さらに洋裁や刺繡の技術の向上により、付加価値の高い作品の製作を目指している。また、生徒の製作した婦人子供服などに、刺繡などの新しい技術や図柄等のアイディアの導入が期待されている。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・生徒への婦人子供服の製作技術アドバイス ・マーケティングを実施し、新しい製品製作の試行 ・製品の販売につながるよう、洋裁や刺繡の技術の向上・デザインの改良を指導 高度な技術は必要としないが、むしろ既存の技術の小さな改良や新しい作品・デザインへのアイデアが求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン20台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター: 責任者、副責任者、マネージャー、指導員4名(女性3名、男性1名) 生徒: 17~25歳の女性 約75名 1年生は運針から学ぶ初心者~3年生は婦人子供服の作製まで。技術レベルは高くない。				
	6) 業務で使用する言語 ● 仏語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ ・				
概況域	気候(サヘル) 気温(15~45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成18年1月27日

要請番号(JL 340 - 06 - 01)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 五十嵐 哲也			
国名 グアテマラ	職種 家政 指導科目 (現地公用語[西語]) ARTES DE HOGAR	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等		
				1 18年度2次隊	年月から	
				2 18年度3次隊		
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 農村生活の改善 課題: 節約農家の所得向上	プログラム名: 農村開発プログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画庁 (現地公用語) SECRETARIA DE PLANIFICACION Y PROGRAMACION (SEGEPLAN)					
	2) 配属先名 (日本語) ラス・クルシータス村開発協会 (現地公用語) CONSEJO COMUNITARIO DE DESARROLLO, ALDEA LAS CRUCITAS					
	3) 配属先所在地 首都(グアテマラ・シティ)から 直線東 方向 60 Km サンタ・ロサ県カシージャス市 主要都市(フティアパ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約 2 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農村女性が連帯して生活改善や所得向上を目指した様々な活動を行っている。具体的には1. 各種講習会、2. グループ活動、3. 認字教育、4. 保健所と連携した衛生環境改善、5. 改良カマドやトイレなど生活改善のためのインフラ整備、6. 子どものグループ活動等を実施している。予算はなく、必要に応じて参加者から徴収する。かつて米国平和部隊が活動していたが、その終了に伴い、16年度2次隊で、新規に村落開発普及員の隊員を派遣している。					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 以前から、米国平和部隊の活動によって女性と子供のグループ活動が定着してきたが、その派遣終了を受けて、16年度2次隊の村落開発普及員は、上記の内容を中心に支援活動に従事しつつ、日本大使館の資金援助を期待した井戸事業について側面支援している。この地域では女性の地位が相対的に低く、教育の機会も少ないため、かえって学習意欲が高い面もある。それらの女性の期待に応えるため、地域の男性も巻き込みつつ、家政に関連する具体的な活動について巡回指導・支援をし、地域の実情に応じ、その需要を喚起した活動を展開することが必要とされている。					
	2) 期待される具体的業務内容 次の活動に關し、広く支援することが期待されている。1. 食物や家庭菜園に関する知識や技術を応用した、栄養改善や食品加工。2. 冠婚葬祭等での需要がある花の栽培やフラワー・アレンジメント。3. 足踏ミシンも活用した手工芸。4. 保健所と連携した衛生環境の改善等の活動を通じて、農村女性の生活改善や所得向上を目指したグループ活動を支援する。厳しい環境の中、地域の実情に応じた需要を見つけて、身の周りの素材を活用する等、意欲的に活動する企画力や実践力が期待されている。 また、子供グループの活動を通じて、次世代リーダーの育成も期待されている。					
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏ミシン5台(シンガ一製)。 パン釜(アドベの自家製、内のり約幅1.5m×奥行1.5m×高さ0.5m)。						
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先の代表は、50歳代の男性。 女性グループ活動代表は、30歳代の女性。 指導対象者の技術レベルは低い。						
6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)						
<small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>						
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 - 女性 理由: 女性との活動となるため。					
	- 料理、手工芸等の技術 理由: 現場で必須の技術					
概地況域	気候(サバナ、標高1500m) 気温(10~35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年12月15日

要請番号(JL 364 - 06 - 0 - 22)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 森田 音佳		
国名 パラグアイ	職種／指導科目 家政 (コード 640) 指導科目 (現地公用語[西 語]) Artes de Hogar		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
					年 月 から	
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の維持向上 課題: 農産物の多様化・付加価値化による所得向上				
配属先概要	プログラム名: 小農自立化支援					
	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental					
	2) 配属先名 (日本語) トバティ財団 (現地公用語) Fundación TOBATI					
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン)から 東 方向 70 Km コルディエラ県トバティ市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) トバティ財団は、トバティ市の総合的な発展を目指し1980年代に創設された住民組織で、1997年にNGOとして登録された。当財団が目指すところは、自給自足型農業と手工芸品生産の二つの収入源確保を支援することで貧しい人々の生活レベルの向上を図ることである。具体的な活動は、地域の貧しい人々を対象としたパラグアイ伝統手工芸品の作成技術指導や生産・商品化・販売に係る助言、さらに自給自足を目的とした農業の普及等。年間予算は約22,500ドルである。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トバティ財団は手工芸生産を生業とする人々に対する支援活動を行っており、より豊かで安定した生活を実現することにより地域社会全体の発展を目指している。また、2006年2月よりトバティ市内の50の手工芸品生産家庭を対象とした米州開発銀行の日本特別基金(Japan Special Fund: 約2000万円)によるプロジェクトが開始されるため、より包括的な支援活動が実現する見込みである。主に男性への野菜栽培の普及と平行して、女性たちを対象とした健康的な調理法やその基礎となる栄養学、収穫した野菜や果物の加工法および保存法、簡易な手芸品製作などについても、普及活動を開始する予定である。このような背景により、この分野での技術を指導できる人材として、今般の派遣要請に至った。					
	2) 期待される具体的業務内容 ① トバティ財団が所有する施設等において、同財団が支援している手工芸品生産者、小規模農家を対象とした健康的な調理法およびその基礎となる栄養学、野菜や果物の加工と保存に関する講習会を開催し、食生活の改善を図る。 ② 初心者にも作成可能な簡易な手工芸品(ビーズ細工、刺繍など)の作成指導を行う。 ③ 副収入を得る目的で、女性たちとともに加工食品ならびに手芸品の生産及び販売を行う。 ④ 同NGOに配属予定の野菜隊員と協同での、地域住民の生活改善を目指した活動を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 集会場、キッチン					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 30代女性(コーディネーター) 指導対象: 地域農民の女性たち 主に50家族 15歳~60歳					
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> グアラニー 語 (レベル:) <small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大卒 (家政) 理由: 指導のための最低限の学問知識 ・ 実務経験2年 理由: 即戦力を期待 					
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(2~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日育 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月19日

要請番号(JL 364 - 06 - 0 - 23)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 森田 音佳		
国名 パラグアイ	職種 / 指導科目 職種 家政 (コード 640) 指導科目 (現地公用語[西 語]) Artes de Hogar		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
	大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 貧困層への社会サービスの充実と收入の維持向上 課題: 地場産業振興	プログラム名: 地場産業、特産品の振興支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アンシオン市役所 (現地公用語) Municipalidad					
	2) 配属先名 (日本語) ジェンダー政策局 (現地公用語) Municipalidad de Asunción, Dirección de Políticas de Género					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km セントラル県アンシオン市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アンシオン市役所ジェンダー政策局は、社会部の下部組織として2001年に組織され、現在、市内の25以上の貧困層女性グループを対象とした支援活動を行っている。具体的には、家庭内暴力に対する取組や女性の権利保護へのアプローチ、手工芸品・加工食品の生産・販売方法の指導等女性の権利保護、社会参加、経済的自立を目指した包括的な支援活動を行っている。同局の職員数は25名、予算は社会部全体で年間約160,000ドルとなっている。					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アンシオン市役所ジェンダー政策局では、9ヶ所ある公民館等を利用して、25以上の貧困層女性グループを対象とした支援活動を展開している。また、同局では6名の推進員を配置し、それぞれが担当するグループごとに週に2度の会合を開催し、加工・保存食品の生産や手工芸品製作・販売の指導を行っている。講習会の講師として市民ボランティアが技術指導にあたっているが、製品としての質に改善の余地がある。また新たなアイデアを加えた商品の開発も望まれるところである。同局では家政隊員の派遣により、製品の質を向上させ、多種商品の開発とその生産を実現することにより、女性たちの経済的な自立支援につなげたい意向である。					
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ① 同局推進員の主導のもと開催されている女性グループ対象の講習会において、技術指導の担当者として、栄養に関する知識の普及、健康的な調理法、ならびに加工食品・保存食品の生産法を指導する。 ② 上記①と同様に、初心者を対象とした簡単な手工芸作品の製作、中級者以上を対象としたより高度な手工芸作品の製作指導を行う。指導作品については制作費用が安価であれば種類はいとわない。 ③ 制作費のかからないリサイクル物資を利用したクラフトアートの紹介など、新しい商品の開発に関しても助言を行う。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 公民館などの講習会用施設 キッチン					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 女性 3名 30代~50代 指導対象: 地域住民の女性 15歳~60歳					
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン 語 (レベル:) <input type="radio"/> グアラニー 語 (レベル:)					
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> 大卒 (家政) 理由: 指導のための最低限の学問知識 実務経験1年 理由: 即戦力を期待 					
概地況域	気候(亜熱帯) 気温(2-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成18年1月5日

要請番号(JL 040 - 06 - 0 - 20)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 林 光洋		
国名 ネパール	職種／指導科目 職種 手工芸 (コード 641) 指導科目 (現地公用語[英 語]) handicrafts		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊 年月から	
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 住民のエンパワーメントを通じた国民サービスの改善 課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上		プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性省社会福祉評議会 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare / Social Welfare Council					
	2) 配属先名 (日本語) ミート・ネパール (現地公用語) Meet Nepal (※NGO)					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 東 方向 4 Km カトマンズ郡カトマンズ市バネショール 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年設立。紛争や貧困が原因で地方から首都に流入してきたものの、教育や技術が無い者でも働く工場等の季節労働では生活に十分な資金を得ることができず、仕方なく風俗産業にも從事している少女や女性たちに対し、基礎教育や職業訓練を無料で提供し、生活の安定をめざす。肉体的、精神的、性的に搾取されている少女や女性に対するカウンセリングの実施や、緊急シェルターの提供も行っている。2005年度はドイツの国際NGOから約US\$2,500の資金援助あり。(このNGOの調査によると、風俗産業従事女性の84%が紛争原因の首都流入者、80%が風俗産業脱却希望。)					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ①隊員が関わる「職業訓練コース」の概要 … 職業訓練は、必修の基礎教育と経営教育とセットになっており、9ヶ月間で終了。訓練生は全4コース(裁縫、刺繍、パッチワーク、伝統的絵画のペインティング)から希望のコースを選択する。1グループ当たりの訓練生(平均19歳)の数は10~20名程度。今までに300人以上が訓練修了。講師はベテランから元訓練生まで、その技術の差は大きい。訓練終了後、訓練生の約70%の女性が風俗産業を辞め、仕立屋等に就職したり、開業している。 ②隊員の要請理由 … 訓練修了生による生産者グループの製品は国内外に販売されているが、売上が伸びない。原因是様々であるが、デザイン性や製品の質が低いこともあり、隊員には製品の問題を見つけ、解決策を各コースの講師と共に見出し、訓練に反映させていくことが期待されている。					
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 隊員は職業訓練全4コースのうち、元訓練生が講師となっている「裁縫コース(ネパールで日常的に使われている民族衣装、スカート、ブラウスなどの女性服の作成指導)」で、2名の講師と共に以下の業務を担当する。 ①訓練生に対する技術指導。 ②講師に対する品質及びデザイン性向上に向けた技術指導。 ※その他の3コースについても、デザインや品質に関して改善すべき点も多いことから、余力の範囲で技術指導に当たることも期待されている。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 「裁縫コース」の教室には足踏みミシン14台、裁縫用具一式。他のコースの教室には、電動ミシンや刺繡用ミシンなど、コースに合わせた機材が設置されている。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 直接的なカウンターパートとなるのは「裁縫コース」の講師2名(女性、2004年の訓練修了生、21歳及び23歳)					
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 手工芸・裁縫に関する専門知識や技術が必要 ・ 実務経験2年以上 理由:					
	概況 気候(温帶) 気温(0-35 ℃位) 電気(□ 安定 ■ 不安定 □ なし) 電話(■ インターネット可 ■ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(□ 安定 ■ 不安定 □ なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月22日

要請番号(JL 146 - 06 - 0 - 13)		<input type="radio"/> JV↔SV振替可	調査者名: シリア事務所		
国名 シリア	職種 手工芸 (コード 641) 指導科目 (現地公用語[アラビア 語]) Handicraft	区分 (長期のみ) <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
				1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	年 月 から
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 社会サービスの拡充 課題: 社会的弱者支援の拡充	プログラム名: ジャバルアルホス貧困対策			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Agrarian Reform				
	2) 配属先名 (日本語) UNDP村落開発プロジェクト (現地公用語) UNDP, Jabal Al-Hoss Project				
	3) 配属先所在地 首都(ダマスカス)から 北 方向 370 Km アレッポ、ジャバル・アルホス村 主要都市(アレッポ市内)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) シリアにおける最貧困地域の一つとされるジャバル・アルホス村に、UNDPの村落開発プロジェクトが2002年から開始されており、スンドクと呼ばれる小規模金融を中心に、村民の生活改善、収入増加を目的に各種職業訓練・住民の組織強化・健康教育・女性の社会参加などを実施している。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在同プロジェクトの成果品の一つである各種職業訓練の中の手工芸訓練をさらに発展させることで、村人の収入増加に貢献することを目的に、手工芸隊員が活動中である。初代隊員が行ってきた手工芸教室の拡大と配属先スタッフとの更なる協調、マーケットの更なる拡大を目指すことで同プロジェクトの上位目標である村人の貧困削減をめざすには、引き続き手工芸隊員による活動が必要不可欠であるため、後任隊員の要請が出された。協力隊チーム派遣。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 派遣中のシニア隊員、隊員等と協力して主に以下の活動を行う。 ・配属先スタッフと協力し、既存の手工芸製品だけでなく、市場調査を踏まえた上での新たな商品開発を行うとともに、プロジェクトで開催している手工芸教室の改善、商品化のためのデザイン改良、製品の質的向上をはかる。 ・初代隊員が行ってきた手工芸教室の更なる拡大を通して、ワーカーの拡大をめざす。 ・手工芸技術の指導とともに、デザインからマーケティングにいたるまでの講習会を開催し、商品の営業活動等を通じ、村人による持続可能なセールスの仕組みを確立させる。 ・住民参加型のコミュニティーを組織し、事業の運営に自主的に取り組むよう促す。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル プロジェクトマネージャー 国連ボランティア3名 農業省スタッフ15名程度 JOCV(シニア隊員、保健士、青少年活動、農業等)				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> アラビア 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 対象が女性であるため ・ 実務経験5年程度 理由: 活動内容の幅が広く、豊富な知識が必要なため				
概地況域	気候(大陸性乾燥気候) 気温(0-40 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ JS)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年6月20日

要請番号(JL 227 - 05 - 1 - 26)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 関・中元		
国名 ガーナ	職種 / 指導科目 職種 手工芸 (コード 641) 指導科目 (現地公用語[英 語]) home arts	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊 年 月 から		
大分類: 中・小分類:	分野: 産業育成 課題:	プログラム名: 産業人材育成プログラム				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower and Employment					
	2) 配属先名 (日本語) シティ総合教育センター (現地公用語) City Educational Complex					
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 北西 方向 270 Km アシャンテ州 クマシ ブッセン 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年創立。生徒数90名(1~3年)。正教師7名。ナショナルサービス教師1名。ドレスメーキング(46名)、ケータリング、ヘアドレッシングのコースをもつ私立の3年制の職業訓練校。同敷地内には、JSS、地域対象のコンピュータ指導コース、短期のドレスメーキング指導も実施されている。年間予算76,500,000セディ(約935,000円)(最終隊員配属は昭和55年3次隊)					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(技術職業教育訓練支援サブプログラム)の一環として実践技術強化促進のための職業訓練校への隊員要請。学校卒業後の自立促進、また自立後の現金収入化につなげるための技術指導に、特に縫製技術、広く手工芸の技術情報や指導を希望している。教師の技術不足もあるが、現在手工芸の授業内容が不十分であり、授業の充実、教師陣の強化のため隊員の要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先の一教師として、1~3年のドレスメーキング科で手工芸/ニードルワークの授業をカウンターパートと担当。 (現在は帽子製作、袋物(バックを含む)、宝石箱、ビーズワーク、刺繡、鉤針編み、乳児用の小物など指導されている) ・カウンターパートとともに知識やアイディアを共有し、授業の内容を向上させ、製品の品質指導(グローバルスタンダード)、生徒の縫製技術レベルアップを図る。 ・機会があれば、日本独自の手工芸や文化の紹介を希望している。 ・生徒のレベルにあつた、手工芸の副読本作成。 ・授業時間は月~金曜日の7:15~14:00、1時間は45分。 ・上記関連実務経験があることが望ましい。写真が豊富にある雑誌(ファッション・小物雑貨)などを持参すると効果的。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン(手回し/足踏み/ロック)、アイロン、アイロン台					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・学校長、ドレスメーキング科(実技)、カウンターパート(クラフト指導/職業訓練校卒業後上級)としてそれぞれ女性教員。 生徒: 中学校(JSS)卒業以上					6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門卒 (服飾・家政) 理由: 幅広い指導が期待されるため ・ 実務経験 理由: ニーズにあつた対応が可能なため					* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
概地況域	気候(熱帯) 気温(15~35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年6月28日

要請番号(JL 227 - 05- 1 - 29)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 關・中元		
国名 ガーナ	職種 / 指導科目 職種 手工芸 (コード 641) 指導科目 (現地公用語[英 語]) home arts		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊 年 月 から
大分類: 中・小分類:		分野: 産業育成 課題:	プログラム名: 産業人材育成プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人材開発雇用省 (現地公用語) Ministry of Manpower and Employment				
	2) 配属先名 (日本語) コンボニ職業技術訓練校 (現地公用語) Comboni Vocational Technical Institute				
	3) 配属先所在地 首都(アクラ)から 東 方向 112 Km ボルタ州 ソガコペ 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1988年創立。総生徒数371名。教師23名。ナショナルサービス4名。ファッショントレスメーティング科(74名)、ケータリング科、ブロック科、木工科、電気科、農業機械科のコースをもつ職業訓練校。年間予算587,58400セディ(約7,200,000円)。(最終隊員配属は平成1年2次隊)				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICA国別事業実施計画における産業人材育成プログラム(技術職業教育訓練支援サブプログラム)の一環として実践技術強化促進のための職業訓練校への隊員要請。卒業後の生徒の企業促進、また企業後の現金収入化を目的に、特に縫製技術、広く手工芸の技術・情報・指導を希望しているため。教師の技術不足もあるが、現在手工芸の授業内容が不十分で、授業の充実、教師陣の強化のため隊員の要請となった。配属先に最後に隊員が派遣されたのは平成1年2次隊。隊員派遣一端終了後15年以上が経過したが教師陣の入れ替わりによる教師陣強化や授業内容など再度支援する必要が出てきた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・配属先の一教師として、1~3年のファッショントレスメーティング科で手工芸/ニードルワークの授業をカウンターパートと担当。カウンターパートとともに知識やアイディアを共有し、授業の内容を向上させ、生徒の技術レベルアップを図る。 ・主にニードルワーク(現在は製帽・刺繡・宝石箱・バッグ・鉤針編み(乳児/幼児用)・ビーズワーク・乳児用収納袋等)の指導中心。必要に応じて、これ以外の内容の指導。 ・ドレスメーティングの補助等ではファッショントレスメーティング科で手工芸/ニードルワークの授業をカウンターパートと担当。カウンターパートとともに知識やアイディアを共有し、授業の内容を向上させ、生徒の技術レベルアップを図る。 ・授業時間は月~金曜日の7:45~14:30(1時間は60分/1週に15こま) ・上記関連実務経験があることが望ましい。・写真が豊富にある雑誌(ファッショントレスメーティング科)などを持参すると効果的。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン(手回し/足踏み/電気)、アイロン(電気)、アイロン台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学校長、ファッショントレスメーティング部教員(技術教師上級)、他2名 生徒: 中学校(JSS)卒業以上				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門卒(服飾・家政) 理由: 幅広い指導が予想されるため ・ 実務経験 理由: ニーズにあった対応が可能なため				
概地況域	気候(热帶) 気温(15-35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (◎JOCV ○日青 ○SV ○日S)

短期 (○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月26日

要請番号(JL 283 - 06 - 0 - 32)		◎ JV↔SV振替可		調査者名: 井上 和美	
国名	職種／指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ザンビア	職種 手工芸 (コード 641) 指導科目 織物 (現地公用語[英 語]) handicrafts	◎新規 ○交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	年月 から
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 自立発展に向けた人材育成・制度構 課題: 職業訓練の改善	プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発社会福祉省 (現地公用語) Ministry of Community Development and Social Services				
	2) 配属先名 (日本語) 心身障害者職業訓練校 (現地公用語) National Vocational Rehabilitation Center				
	3) 配属先所在地 首都(ルサカ)から 北西 方向 360 Km コッパーベルト州 ンドラ 主要都市(ンドラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0. 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ザンビア政府による労働者救済基金により1988年に公式に設立された学校。身体及び知能障害を持つ人々に職業訓練を施し、社会的に自立できるよう職業斡旋までを行っている。電気、機械工作、木工、家政、農業、ビジネスなど全部で12コースの職業訓練を行っている。5年ほど前まで数名の協力隊員が活動していた。年間予算はK1.9Billion(約6千万円)。校舎はILOの基準で作られ、どこにでもスロープが設置されており、車椅子でも難なく移動できる。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 過去に協力隊員数名が活動していたが、技能分野で人材がなかなか確保されず途切れてしまった。この手工芸でも機織機が使える者ということで人材の確保が難しかった。要請されているのは手工芸の中でもフィンランド製の機織機が扱え指導できるもので、これにより心身に障害を持つものに手に職を与える、職業の機会を増やすことを目的としている。しかし現在この手機織機を扱えるものがいないためこのコースは閉鎖中であるが、ザンビアの失業率は高く健常者と同じジャンルで就職することは難しいため、特別な技能を必要とする分野に特に力を入れたい。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・フィンランド製機織機による製作の指導。 ・単純に織り方を教えるだけでなく、新しい商品、デザインの開発。 ・手工芸販売のビジネス、マーケティング、品質管理の指導。 ・販売先の開拓。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 フィンランド製機織機9台(木製)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 全校スタッフ数66名。全生徒数120名。指導対象者は17歳から55歳まで。				
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● 英語 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: ・				
概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35 ℃位) 電気(☑ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 電話(☑ インターネット可 ☑ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☑ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SVA ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成18年1月4日

要請番号(JL 355-06-0-07)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 鈴木 和廣	
国名 メキシコ	職種／指導科目 職種 手工芸 (コード 641) 指導科目 (現地公用語[西語]) Artesania		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 年月 から 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 人間の安全保障の向上と貧困削減 課題: 保健医療サービスの改善		プログラム名: 母子保健・リプロダクティブヘルス		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) オアハカ州教育省 (現地公用語) Instituto Estatal de Educacion Publica de Oaxaca				
	2) 配属先名 (日本語) 特殊教育センターNo. 8 (現地公用語) Centro de Atencion Multiple No. 8				
	3) 配属先所在地 首都(メキシコシティ)から 南東 方向 800 Km オアハカ州フチタン市 主要都市(オアハカ市)までの交通手段及び所要時間(バスで約4時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) オアハカ州教育省管轄下の公立の養護学校であり、障害者(知的・肢体不自由・視覚・聴覚)に対する特殊教育及び職業訓練を実施している。養護学校としての規模は大きく、医師や心理士等も擁する。全職員数は20人以上、全生徒数も40人以上である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 養護学校に通う生徒は、障害をもっているために卒業後の就職が非常に困難である。そこで少しでも手に技術をもたせて卒業させたいのであるが、現在学校のスタッフに適切に手工芸を教えられる人材がない。職業訓練として手工芸の技術を教えることができる協力隊員が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 養護学校に通う生徒の中で、主に上級生のクラスを対象として職業訓練としての手工芸の授業を担当して、障害児に就職のために技能、技術をつける。各クラス担当の同僚教師にも授業を見せたりチームティーチングをしたりして、当養護学校における手工芸の授業の定着を図る。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 8×6mの作業場、リサイクル紙を圧縮するためのプレス機、ロウ刻印のための鋳型、ハンモック作成のための枠組み等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 特殊教育学士(男性1名、女性4名)、心理学士(男性1名、女性3名) 小学校専攻(女性2名)、中学校専攻(男性1名)、高校技術(男性2名、女性5名)、 秘書1名、一般医(男性1名)				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校または短大卒 理由: ・				
概況	気候(熱帯性気候) 気温(25-38 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (◎JOCV ○日青 ○SV ○日S)

短期 (○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年12月22日

要請番号(JL 019 - 06- 0 - 03)		<input checked="" type="radio"/> JV↔SV振替可		調査者名: 野村英史	
国名 インドネシア	職種 料理 (コード 642) 指導科目 (現地公用語[インドネシア 語]) Instruktur Masakan Jepang	区分 (長期のみ) ○新規 ●交替 3代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 1 18年度3次隊 2 19年度1次隊 3 年度 次隊	
				年 月 から	
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 教育 課題: 人材育成	プログラム名: その他重要な案件			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化観光省 (現地公用語) DEPARTEMEN KEBUDAYAAN DAN PARIWISATA				
	2) 配属先名 (日本語) メダン観光専門学校 (現地公用語) AKADEMI PARIWISATA MEDAN (AKPAR MEDAN)				
	3) 配属先所在地 首都(ジャカルタ)から 北西 方向 900 Km 北スマトラ州メダン 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 文化観光省下の観光専門学校4校のうちの1校。観光業従事者の育成を目的とし1992年に設立された。3年制で旅行ガイド科、ホテル科、レストラン科、調理科、レストランサービス科を持つ。学生数420名程度。教員数100名程度。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 有数の観光地であるバリやジャカルタを中心としたインドネシア全土及びシンガポールなどの近隣諸国を含めた地域への就職可能性向上ための手段として、日本料理の知識と基本的な技術を習得するための日本料理プログラムを開設しているが、継続してその充実を図る必要性がある。そのため日本料理全般に対する知識・技術はもとより、現地人講師への指導能力、クラスマネージメント能力が求められている。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 1) 現地の講師・学校側と協議しながら、カリキュラムの整備及び教材開発を行う。 2) 現地の講師に対して基礎から日本料理の知識・技術を教える。 3) 調理実習に必要な調理器具・日本料理用食器などの使用や調達に関するアドバイスを行う。 4) 現地の講師と共に、調理科の学生に対して日本料理の講義・実習を担当する。 5) 配属先、同職種隊員と協力し、勉強会、セミナー等を開催する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 業務用大型厨房設備、西洋料理用調理器具、和包丁、食器等があるが日本料理用の食器等はまだ不備が多い。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 調理科長(男性40代後半) 講師(女性30代前半) 講師(男性、30代前半) 講師(男性30代前半)				
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● インドネシア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 調理師免許 理由: 十分な知識と技術が求められる。 ・ 実務経験3年以上 理由:				
概地況域	気候() 気温(℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月5日

要請番号(JL 019 - 06 - 0 - 07)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 野村英史		
国名 インドネシア	職種 料理 指導科目 (現地公用語[インドネシア 語]) Instruktur Masakan Jepang	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 1 18年度3次隊 2 19年度1次隊 3 年度 次隊	
				年 月 から	
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 教育 課題: 人材育成	プログラム名: その他重要な案件			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) DEPARTEMEN PENDIDIKAN NASIONAL				
	2) 配属先名 (日本語) ジョグジャカルタ第4実業高校 (現地公用語) SEKOLAH MENENGAH KEJURUAN NEGERI 4 YOGYAKARTA				
	3) 配属先所在地 ジョグジャカルタ特別州 首都(ジャカルタ)から 南東 方向 300 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 観光都市ジョグジャカルタ市内に位置する公立の実業高校。学内には5学科あり、調理科(1学年3クラス)、ホテル学科、観光学科(1学年1クラス)、被服科(1学年3クラス)、美容学科(1学年2クラス)となっている。男女共学校であるが、男子生徒は全体の5%となっている。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ジョグジャカルタはバリ島に次ぐ第2の観光地となっているが、その人材育成は今後一層の充実が必要とされている。同校はジョグジャカルタの公立実業高校(家政・観光系)では最も規模の大きい高校で、卒業後観光業に携わることを希望する生徒が多い。特に料理部門では就業機会の向上を図るために、継続し協力することで技術、衛生観念の指導が求められている。また西洋料理、中国料理、アジア料理(日本料理を含む)、製菓・製パン、サービス、テーブルマナー等1つの専門性に特化せず幅広く料理全般に精通していることが望まれる。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 1) 調理科の教師陣とともに実際の授業や実習で生徒に教えることとなる。 2) レシピの改善及び導入。 3) 衛生観念についての指導。 4) 現地の講師と共に、日本料理の講義・実習を担当する。 5) 配属先、同職種隊員と協力し、勉強会、セミナー等を開催する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理室6教室、5~6台の家庭用オーブン付きコンロが設置されている。プロパンガス使用。冷蔵庫、流し台。調理を行うにあたって最低限必要な器具・機材・食器等一般のものは揃っている。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40代男性 調理カリキュラムの作成 40代女性 おもに3年生のアジア料理を担当 50代男性 おもに2年生のアジア料理を担当 教育大、あるいは専門学校卒業後、同校で指導している。				
	6) 業務で使用する言語 <input type="radio"/> インドネシア 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 調理師免許 理由: 十分な知識と技術が求められる。 ・ 実務経験3年以上 理由:				
概況	気候()	気温(°C位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年12月7日

要請番号(JL 221 - 06 - 0 - 01)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 高木哲也		
国名 エチオピア	職種／指導科目 料理 (コード 642) 指導科目 (現地公用語[英 語]) Cooking		区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 4 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度3次隊 2 19年度1次隊 3 年度 次隊 年 月 から	
大分類: 社会福祉	分野: 教育・キャパシティービルディング		プログラム名: 技術教育・職業訓練拡充			
中・小分類: 社会福祉	課題: 技術教育・職業訓練の拡充					

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) エチオピア観光局 (現地公用語) Ethiopia Tourism Commission
	2)配属先名 (日本語) 調理師・観光専門学校 (現地公用語) Catering and Tourism Training Institute (CTTI)
	3)配属先所在地 アシスアベバ 首都()から 方向 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)、
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、観光業に関するトレーニングを実施している政府系専門学校である。主なコースとして、調理師科、ホテル経営化、観光旅行科等がある。また、観光業におけるホテル経営に関する調査及びコンサルタント業務等も実施している。スタッフ数焼く60人、生徒数役80人、年間予算約26万ドル(約340万円)。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年当国では外貨獲得及び雇用創出のために観光業に力を入れているが、慢性的に同分野に知識・経験のあるインストラクターが不足しているのが現状である。同国は、将来的にはカレッジレベル(短期大学)を目指しているため、生徒達への教育のみならず、同僚インストラクターにアドバイス等をすることにより学校全体のレベルを向上させるために、継続的な隊員派遣要請となつた。
	2)期待される具体的業務内容 隊員は、調理理論の講義及び調理実習を担当し、同僚インストラクターへの技術指導も行う。プロの料理人を育成することが目的であるため、隊員には西洋料理及びアジア料理全般に関する知識(理論・実技)が求められる。また、近年、当国ではパンやケーキが普及したことから、製パン・製菓についての知識・経験が求められる。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調理室:ガスコンロ、鍋、ナイフ等の調理器具は一通り揃っている。教師:OHP、ビデオデッキ、テレビ、ホワイトボード。 同校が運営管理している政府系ホテルには厨房が2ヶ所あり、調理実習が可能である。
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター3名
6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)	
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 調理師免許 理由: 様々な料理を創作する応用力が求められるため	
	・ 実務経験2年 理由: 実務経験に基づいた指導が求められるため	
概地況域	気候(良好) 気温(15 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成18年1月5日

要請番号(JL 308 - 06 - 0 - 06)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 田代 征児		
国名	職種 / 指導科目 職種 料理 (コード 642) 指導科目 (現地公用語[英 語]) cooking		区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
ベリーズ			<input checked="" type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
					年 月 から
大分類: 人的資源	分野: 貧困削減	プログラム名: 起業家育成			
中・小分類: 文化	課題: 産業振興				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) コロザル職業訓練校 (現地公用語) Corozal Center for Employment Training				
	3) 配属先所在地 首都(ベルモパン)から 北東 方向 210 Km コロザル 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1年制と3年制の職業訓練校で、料理科、美容師科、園芸科、農産物加工科などがある。小学校卒業レベルの生徒を受け入れ、初級レベルの職業訓練を実施している。年間予算は75万米ドル。2006年度から新校舎に移転し新たなコースを開始させる予定である。外国の援助は現在まで、JOCVの食品加工隊員と料理隊員が派遣された。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 調理科における指導者は調理面での技術が不足している。この分野で職業訓練を計画、実施、指導する人材が必要なことから隊員要請に至った。前任者は、農産物加工科のコースも一部受け持ちながら、料理科のコースを担当している。当国でも重要な産業と位置づけられている観光産業に従事する人材育成を大きな目標に掲げ、生徒に対する直接的な調理技術の指導が期待されている。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ・調理指導のための計画と実施 ・生徒に対する調理技術の直接指導(主に西洋料理) ・同僚指導員に対しての調理技術の指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オーブン、基本的な料理用機材(家庭用、業務用含む)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー、男性 料理科担当指導員、女性、30代、高卒 指導対象者、小学校卒業以上、15歳以上				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒以上 理由: 調理の指導を主な業務とするため				
概地況域	気候(熱帯) 気温(28 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
長期 (JOCV 日青 SV 日S)
短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月6日

要請番号(JL 010 - 05 - 0 - 04)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 糸川/淳城		
国名 カンボジア	職種 服飾 (コード 651) 指導科目 (現地公用語[クメール 語])	区分 (長期のみ) ○新規 ●交替 2代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等	
				1 18年度2次隊	年 月 から
				2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 教育文化 課題:	プログラム名:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Vocational Training				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練センター (現地公用語) Provincial Training Center				
	3) 配属先所在地 首都(プノンペン)から 北西 方向 290 Km パッタンバン 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に設立された職業訓練センターで、設立当初はILOから支援を受けていた。現在はADB(アジア開発銀行)のローンを受けて始まった基本技能プロジェクトのひとつとして運営されている。 同訓練センターには、婦人子供服、コンピューター、グラフィックデザイン、電気機器修理等の各コースがある。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) パッタンバンはカンボジア第2の都市であり、洋裁訓練受講希望者が多い。機材に関しては、アジア開発銀行等により供与されており充実している。婦人子供服コースには現在インストラクターが3名いるが、生徒数が多いため十分な技術指導を行うことができない状況である。このため受講者への技術指導の充実を図ると共に、インストラクターの育成が急務となっている。現隊員は現地インストラクターとともにクラスを担当し、仕上がりのチェックや日本で使用している製図方法の指導を行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 縫製の基礎からの指導を行う。 2. 具体的には、道具の名前、ミシンの使用方法から教え、部分縫い、製図、裁断、縫製を順を追って指導する。 3. 訓練期間は8ヶ月。一日6時間の授業が組まれている。				
	その他: 本コースではデザインや色彩・素材等の指導は特にやっておらず、「縫製」を主体に指導することが望まれている。 男子生徒もいるので紳士服に対する知識があれば尚良い。子供服はほとんど扱っていない。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 直線縫いミシン 約60台、ロックミシン 2台、ボタンホール用ミシン 1台。(工業用ミシン数台あるも大半は足踏みミシン) アイロン(炭を使用)、定規、メジャー、チャコ、はさみ、製図用紙、リッパー等。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 40歳代 1名 30歳代 1名 20歳代 1名 指導対象者: 上記同僚及び生徒(16歳~30歳代)				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> クメール 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)
					* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 - 専門学校卒 理由: - 実務経験 理由:				
概地況域	気候(热帯モンスーン) 気温(22~38 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票
長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成18年1月5日

要請番号 (JL 010 - 06 - 0 - 17)		<input checked="" type="checkbox"/> JV ⇄ SV 振替可		調査者名: 山本 昭夫		
国名 カンボジア	職種 / 指導科目 職種 服飾 (コード 651) 指導科目 婦人子供服 (現地公用語[英 語]) Dress making		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOJV SV/短期等	
					1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
					年 月 から	
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 経済・産業振興 課題: 民間セクター開発	プログラム名: 民間セクター振興支援				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Labor and Vocational Training					
	2) 配属先名 (日本語) スバイリエン州訓練センター (現地公用語) Provincial Training Center, Svay Rieng					
	3) 配属先所在地 首都(プノンペン)から 東 方向 125 Km スバイリエン 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年にADBの支援で創設された職業訓練センター。現在は、労働職業訓練省スバイリエン州局管轄の州訓練センターとして運営されている。これまでの修了生約1,000名、電子機器(2クラス45名)、単車整備(23名)、ドレスメーキング(22名)、美容(22名)の4コースで、訓練生112名が訓練に励んでいる。この他、農閑期を利用した農業コース(養豚、ワクチン接種)も運営されている。コース料は無料で全て、本省からの資金で運営されている。					
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 州訓練センターでは、3~4か月の訓練コースを繰り返し行っている。スバイリエン訓練センターは、全国にあるセンターの中でも、バッタンバン、カンボットに続く第3の技能資格認定試験センターとなる候補の訓練センターである。現在行われているドレスメーキングコースは、このセンターでコースを修了した人が教師となり、これまで2年間コースを指導してきている。作品を制作する材料費は、作った作品を販売し、材料費に当てる循環システムを利用している。今後カンボジア東部における職業訓練の中心となるセンターなので、継続した協力が可能なセンターと考えている。					
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 1. カウンターパートとともに婦人子供服の基礎コースを運営する。 2. 婦人子供服全般の基礎技術(採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げまで)を行う。 訓練生は初心者なので高い技術は求められていないが、見本製作やカウンターパートへの指導技術は必要。ブラウス、ズボン、サンポット(クメールスカート)など、一般に着用する服の製作が主である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン(25台)、淵縫いミシン(1)、工業ミシン(1)、アイロン、はさみ、テープメジャー、定規等					
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性(23歳) 訓練センターコース修了、実務経験2年					
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> クメール 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)					
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: カウンターパートへ指導する ・ 実務経験2年 理由: カウンターパートへ指導する					
概況域	気候(热帯モンスーン) 気温(25-40 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV 日S)短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年7月1日

要請番号(JL 037 - 05- 1 - 04)		<input type="radio"/> JV↔SV振替可	調査者名: 佐藤 秀樹		
国名 モンゴル	職種 服飾 (コード 651) 指導科目 (現地公用語[モンゴル 語]) Emegtei bolon huudin huvtsas	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊	
				年 月 から	
大分類: 人的資源 中・小分類: 基礎教育	分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育 課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改	プログラム名: 職業教育支援プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ホブド県庁 (現地公用語) Hovd aimgiin zasagdargiin tamgiingazar				
	2) 配属先名 (日本語) フグジル職業訓練校 (現地公用語) Hugil mergejliin surgal uildverleliin suzguuli				
	3) 配属先所在地 首都(ウランバートル市)から 西 方向 1000 Km ホブド市 主要都市(ウランバートル市)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当職業訓練校は生徒数250名で、13人の教師が在籍する。学科は裁縫科・木工科、溶接科・調理科の4つに分かれている。2005年度の予算は2,800万Tg(約280万円)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当配属先では職業に役立つレベルの技術を生徒達に教えて社会の発展に貢献する人間を育てたい意向がある。そのため、日本の技術・指導方法・丁寧さの3点を学び、この学校の指導内容を国際的な水準に合致したものに高めていきたいという理由から要請が提出された。現地の教師はモンゴル伝統の民芸品などを作る技術は高いが、一般の被服製作に関しては、まだまだ基本的な事項が不十分(例: 仮縫いをしない。仕上げの仕方)であるため、隊員からは一般的洋服の技術、特に子供服を中心に学び、良い品質の洋服を作る人材を育成していきたい意向である。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教師と協力して一緒に、生徒に対して裁縫の授業を行う。 (デザインから製図・採寸・仕上げまで全般的な授業・実習を行う。日本の洋服の紹介も期待されている。1クラス約30名。週5-7回程度。1回90分) 2. 就職希望者・就職活動中の者へ行う課外授業(ミシン等による裁縫)の協力 3. 年に1、2回行っている小中学生や一般の人々へ行うセミナーの補助				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電動ミシン1台、足踏みミシン3台、				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 女性教師(裁縫教師・指導経験10年程度、30代) 対象となる学生(16-18歳)				
資格条件	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> モンゴル 語 (レベル: B) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 2 年程度 理由: 基礎技術から応用技術まで幅広く指導するため ・ 専門学校卒 理由:				
	・ 教師資格・講義経験者 理由: 学校での指導となるため				
概地況域	気候(大陸性気候) 気温(30~30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成18年1月5日

要請番号(JL 040 - 06- 0 - 19)		<input checked="" type="radio"/> JV↔SV振替可		調査者名: 林 光洋		
国名 ネパール	職種 服飾 指導科目 (現地公用語[英 語]) Dress making	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等		
				1 18年度 2 次隊	2 18年度 3 次隊	年 月 から
				3 19年度 1 次隊		
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 住民のエンパワーメントを通じた国民サービスの改善 課題: 女性・社会的弱者の社会的地位向上	プログラム名: 女性・社会的弱者エンパワーメント				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性省社会福祉評議会 (現地公用語) Ministry of Women, Children and Social Welfare / Social Welfare Council					
	2) 配属先名 (日本語) パリザットホーム (現地公用語) Parizat Nestling Home (※NGO)					
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 北東 方向 2.5 Km カトマンズ郡カトマンズ市ハディガオン 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 親が収監され一緒に刑務所で生活する少女や、紛争で父親が死亡し母親だけでは子供を養っていけない少女の保護施設。1997年設立。現在37人の少女を保護中。少女たちに近くの私立学校の普通教育を提供すると共に、余暇活動(空手、ダンス等)にも参加させている。施設内の家事等の仕事は、全て少女たち自らが行う。収容少女の希望者に加え、貧困や紛争を逃れ都市に流入してきた若者(16~25歳)に、6ヶ月の裁縫とコンピューターの職業訓練を無料で提供している。今まで、個人援助や短期ボランティアを受け入れてきた。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ①隊員が関わる「裁縫クラス」の概要 … 訓練生は1グループ25名程度で全員女性。6ヶ月コース(赤ちゃん用～子供用～大人用まで計25種類の服が作成できるよう指導)。1日2シフト(9~12時、12時半～15時半)。初実施の2004年度は計4グループ実施。講師は同NGOのメンバー3名。訓練生には毎日2~3の課題(宿題)を与える。訓練終了後の職の斡旋も行っているが仕立屋など習得技術を活かすことができる職場に就職する女性がほとんど。 ②隊員の要請理由 … 最近は首都を中心に、ネパールの伝統的な衣装ではなく、洋服を着る若者が増えてきている。よって、伝統的な衣装に係わる裁縫技術のみならず、洋裁技術の指導も必要なため、隊員が要請された。					
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は「裁縫クラス」で、3名の講師と共に以下の業務を担当するため、指導経験があれば望ましい。 ①訓練生に対する技術指導。 ②講師に対し、主に洋裁の技術指導。 ③講師に対し、製品(ネパールの衣装含む)の質を上げるための技術指導。					
	3) ボランティアが利用または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン22台、刺繡用電動ミシン5台、インターロックミシン5台、フラットロックミシン5台、裁断台(大机)2台、黒板1つ、ホワイトボード1つ、小さな机つき椅子20個、その他アイロンや裁ちバサミなど裁縫用具一式。					
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 「裁縫クラス」講師3名(みな30歳代。常駐ではなく訓練実施期間のみ当施設に通勤) 男性…仕立屋として10年以上の経験。 女性①…Department of Cottage & Small Industryで6ヶ月間の裁縫クラスを受講。 女性②…ネパールのファッショングラッジで1年間のファッショングラッジコースを受講。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ネパール 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)		
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: ・					
概況	気候(温帶) 気温(0-35 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年4月26日

要請番号(JL 043 - 05 - 0 - 03)		<input checked="" type="radio"/> JV↔SV振替可		調査者名: 八木志津子	
国名 パキスタン	職種 / 指導科目 職種 服飾 (コード 651) 指導科目 (現地公用語[ウルドゥ/英語]) Dress making/Dress designing		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊				
	年月から				
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 教育 課題: 貧困層の就学意欲の向上	プログラム名: 技術教育・職業訓練への支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 技術教育職業訓練局 (現地公用語) TEVTA (Technical Education & Vocational Training Authority)				
	2) 配属先名 (日本語) 州政府女子技術訓練校 (現地公用語) Government Technical Training Center for Women, Township				
	3) 配属先所在地 首都(イスラマバード)から 南東 方向 380 Km ラホール市内 主要都市(イスラマバード)までの交通手段及び所要時間(バスで約 5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パンジャブ州技術教育職業訓練局管轄の女子技術訓練校の一つで、被服、コンピュータ、電子機器、工業デザイン、美容師養成等の指導を行っている。年間予算900万円。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 女子の社会進出を目標に職業訓練分野で婦人子供服の工業用ミシンを用いた縫製技術の向上を目指しているが、十分な技術を持つ講師が少なく当該校の講師と生徒並びにTEVTA管轄の他校の講師の技術向上のために隊員要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1) 1年及び2年制の被服科の生徒に対し、工業用ミシンを用いた婦人子供服縫製技術を指導する。 2) 小物作りやぬいぐるみのような手芸に新しいアイデアを提供する。 3) 系列の政府女子技術訓練校の被服科講師を対象に縫製技術の指導方法向上を目標にワークショップを開催する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 工業用: 直線縫いミシン、ロックミシン、刺繡用ミシン、ボタンホール用ミシン、他				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: ジュニアインストラクター 30歳代 経験5年 Certificate保持 教員: 約30名、Certificate以上保持 生徒: 1クラス40名~45名、15歳~25歳			6) 業務で使用する言語 ● ウルドゥ 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 女子専門校のため講師は女性が必須 ・ 工業用ミシンの経験 理由: 工業用ミシンの指導をするため				
	・ 教職経験者 理由: 他校の講師対象に指導法の指導を行うため				
概地況域	気候(半乾燥地帯) 気温(3 ~ 48 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年11月7日

要請番号 (JL 235 - 05 - 1 - 24)		<input checked="" type="checkbox"/> JV ⇄ SV 振替可	調査者名: 黒木 直敏		
国名 ケニア	職種 / 指導科目 職種 服飾 (コード 651) 指導科目 (現地公用語 [英 語]) Dress Making	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV / 短期等 1 18年度 2次隊 2 18年度 3次隊 3 19年度 1次隊	
				年 月 から	
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 人材育成 課題: 基礎教育の充実 プログラム名: 青年及び成人の学習ニーズ充足			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affairs				
	2) 配属先名 (日本語) NYSナイバシャ技術訓練学校 (現地公用語) National Youth Service Naibasha Technical Training Institute				
	3) 配属先所在地 首都(ナイロビ)から 北西 方向 100 Km ナイバシャ 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国家事業への労働力確保と、青年育成を目的とした団体。各種技能を活かした奉仕活動から、国家イベントの警備補助、消防・災害復旧・開拓事業などを行っている。毎年3,500名の程度の入隊があり、1万人程度が登録されている。技能を得るために学費等一切が国費供与されており、卒業後は一般社会への就職となる。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1万人を越える全国の職員・隊員の制服を作成している1999年開校の縫製学校。351人の生徒の内90名は、ストリートチルドレンの更正プログラムとして入隊している。ミシンや手縫いによる縫製技術を教えていたが、インストラクターが16名と少ないため充分な授業が行えていない。また、卒業生が仕立屋として開業していくため、より商品価値を高めるためにも、被服デザインに関する指導者が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 同校の前身であるギルギル校時代の1973年から1977年にかけて、5名の協力隊員が活動しており学校を活性化させる原動力となっている。授業内容を充実させていくためにもインストラクターの確保は急務であり、隊員にはクラスでの実技・理論の講習担当を求められている。また、より能力の高い技術者を育成していくため、教育カリキュラムに対する改善アドバイスや、デザイン力を向上させるための取り組みも期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 JUKI・JANOME・SINGER等の工業用ミシン×300台(8割が足踏み・2割がモーター駆動) ブラザーの電動ダブルステッチミシン・10台程度				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル インストラクター16名(30代後半~50代)				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 (被服系) 理由: 講義・実技を担当するため ・ 社会経験2年程度 理由: 社会常識等の規律を重視する組織であるため				
概況域	気候(温暖) 気温(10-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青 SV JS)短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成18年1月5日

要請番号(JL 235 - 06 - 0 - 01)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 高橋 薫		
国名 ケニア	職種／指導科目 職種 服飾 (コード 651) 指導科目 (現地公用語[英 語]) Dress Making		区分 (長期のみ) ○新規 ○交替 2代目	派遣希望期間	派遣希望時期
				<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 2ヶ月	1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 19年度1次隊
					年 月 から
大分類: 社会福祉	分野: 人材育成		プログラム名: 教育格差の是正		
中・小分類: 社会福祉	課題: 基礎教育の充実				
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministry of Home Affairs				
	2)配属先名 (日本語) ナカル少女保護観察院 (現地公用語) Nakuru Girls Hostel				
	3)配属先所在地 首都(ナイロビ)から 北西 方向 160 Km ナカル 主要都市(ナイロビ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年設立。軽犯罪を犯したために地域コミュニティーへの帰還が困難な少女達の社会復帰と経済的自立を目指し、生活指導、衣食住の提供、一般教育および職業訓練を行っている当国唯一の少女保護観察院。収容人数約25名(13歳~22歳の女子)。年間予算約450万円。				
	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 婦人子供服インストラクターの確保が困難なため、前任者に引き続き生徒達に洋裁技術を指導する人材が必要であることから、今回の要請に至った。品質管理や市場開拓等の協力支援を行うことも望まれている。				
要請概要	2)期待される具体的業務内容 同施設に収容されている生徒たちに対して週5日、1日2時間洋裁の授業を担当し、採寸、型紙作成、デザイン、縫製、ミシンの取扱い方等基本的な技術を指導する。完成した作品(主にスカートやブラウス)は国内で年に数回行われる展示会で販売を行っており、品質向上のための指導も求められる。足踏みミシンでの作業経験は必須。また、複雑な事情を抱える思春期の少女達を暖かく見守り、生活面も含めて指導する根気強さや忍耐力が求められる。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 シンガー等の足踏みミシン12台。編み機1台(故障中)。基本的な洋裁用具。				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任1名、副主任1名、婦人子供服指導員1名、補助スタッフ6名				
6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語 (レベル:) <input type="radio"/> スワヒリ 語 (レベル:)					
*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力					
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・女性 理由: ・実務経験2年以上 理由:				
概地況域	気候(内陸性) 気温(10-25 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年12月16日

要請番号(JL 283 - 06 - 0 - 17)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 旦 育子		
国名 ザンビア	職種／指導科目 職種 服飾 (コード 651) 指導科目 (現地公用語[英 語]) dress making		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
	1 18年度2次隊	年 月 から			
	2 18年度3次隊				
3 19年度1次隊					
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: j自立発展に向けた人材育成・制度構築 課題: 職業訓練改善	プログラム名: 職業訓練人材育成プログラム			
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science, Technology and Vocational Training				
	2)配属先名 (日本語) チフワニ職業訓練校 (現地公用語) Chifwani Skills Training Centre				
	3)配属先所在地 首都(ルサカ)から 北東 方向 800 Km 北部州 カサマ 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ザンビアキリスト協会がアイルランドNGO(Christian Brothers)に依頼し、設立された職業訓練校。職業技術を習得することにより、青少年の育成・自立および女性の自立を目的としている。同NGOは1990年西部州ルクルに職業訓練校を設立したが、現在も順調に運営中(隊員派遣中)。2007年1月に開講予定であり、機材は全てアイルランドより供与される。				
	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 服飾、コンピュータ、陶磁器の3コース開講を計画しているが、カサマでは優秀な講師を見つけることが困難であることから、コース構築と技術指導、将来の講師育成を目的に隊員派遣が強く望まれている。シラバスはTEVETAシラバスを使用し、各コースは2年制で当面は受講料を取らないこととしている。 配属先は2年間でコースを立ち上げ、次の2年間で指導者を育成し、その後の2年間で独立していくよう計画しており、隊員には3代6年間でこのコースが自立できるようにする事が期待されている。				
要請概要	2)期待される具体的業務内容 12~15名の生徒(主に20~40代女性、ほとんどが初心者)を対象に、以下の活動を行う。 ①婦人子供服に関する縫製、特に婦人服、学校の制服等が作れるような技術を指導する。 ②市場で売れるよういろいろなタイプの服のパターンを作成して、誰もが縫製に使用できるように整備する。 ③卒業生が個人的に縫製によって収入を得られるよう、簡易なパターン等を含めた技術をシラバスに沿って指導する。 ④学生の中から優秀な人材を見つけ出し、縫製指導ができるように育成する。 当学校へくる女性はそのほとんどが初心者であるが、そうした初心者においても、卒業後、縫製の技術を使用して収入が得られるようになることが期待されている。コースの立ち上げに関わることから、積極的に活動できる人材が望まれる				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン(3種) センター所蔵の図書、ビデオ等が利用可能				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル スタッフ: ダイレクターはChristian Brothers のスタッフ(50代男性) 指導対象者: 主に地域女性(10代後半~40代、無職)				
	6)業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: シラバスに沿った指導が求められているため				
概地況域	気候(サバンナ) 気温(5-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ◎

記入日: 平成17年12月19日

要請番号(JL 331 - 06 - 0 - 10)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 仲間 和男	
国名 エクアドル	職種 / 指導科目 職種 服飾 (コード 651) 指導科目 (現地公用語[西 語]) Costura		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 1 2年 2 1年 ○ ケ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等
	年 月 から				
	大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 貧困対策 課題: 産業開発・雇用創出	プログラム名: 産業開発・雇用創出プログラム		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省 (現地公用語) Ministerio de Bienestar Social				
	2) 配属先名 (日本語) 勤労青年技術養成センター (現地公用語) Centro de Muchachos Trabajadores				
	3) 配属先所在地 首都(キト市内)から 方向 Km ピチンチャ県キト市 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キト市周辺から集った貧困地域(都市型貧困)の児童生徒に教養科目と職業訓練を実施しているNGOの技術養成センターである。中等学年から職業訓練教育が実施され、縫製は強化科目の一つである。年間予算は1,300,000米ドル/149,500,000円。				
	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ①縫製に関する基礎教育(理論、実習、応用)を強化したい。 ②市場が求める製品の開発を強化したい。 ③時代に合わせて製品の開発を強化したい。 前記3点の改善目標に隊員要請を行なった。				
要請概要	2) 期待される具体的業務内容 ①縫製に関する基礎教育(理論、実習、応用)を強化 ②市場が求める製品の開発 ③時代に合わせて製品の開発				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 センター内縫製教室にある全ての機材(工業ミシン、縫製用具)等。事務業務を行なうための同センター備品。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパート: 縫製指導員、男性、52歳、実務経験19年 同僚: 2名、女性、40~50代				
	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:)				
	<small>*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力</small>				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門学校卒以上 理由: 縫製の理論及び実技の指導が必要 ・ 実務経験3年 理由: 時代や流行に合わせた縫製の指導が必要 				
概地況域	気候(高原気候) 気温(12-25 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年5月19日

要請番号(JL 364 - 05 - 1 - 19)		<input type="radio"/> JV↔SV振替可	調査者名: 森田 音佳		
国名 パラグアイ	職種 服飾 指導科目 (現地公用語[西語]) Modisteria (Corte y Confección)	区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
				1 18年度2次隊	2 18年度3次隊
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の向上 課題: 地場産業・特産品振興支援			プログラム名: 一村一品運動等による地場産業・特産品の振興支援および観光振興
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental				
	2)配属先名 (日本語) ジャタイトウ手芸品組合 (現地公用語) Cooperativa Multiactiva de Producción Artesanal "Yataity Limitada"				
	3)配属先所在地 グアイラ県ジャタイトウ市 首都(アスンシオン)から 東 方向 150 Km 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジャタイトウ手芸品組合は、地域の特産品である刺繡をほどこした洋服やテーブルクロスなどの「アオポイ」と呼ばれる製品の集荷及び販売を行う協同組合で、組合員は約300名、組合員に材料となる布を入手・配布し、製品化した後に販売所にて販売、利益を組合員に還元している。また、首都の大手アパレルメーカーに刺繡済みの生地の販売も行っている。年間予算は約2500USドルで、外国からの援助およびボランティア受け入れの経験はない。				
	1)要請理由・前任者の活動状況(補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ジャタイトウ市では、アオポイと呼ばれる木綿の刺繡製品の生産が盛んであり、市民の多くが刺繡についての技術は有しているが、これを製品化する際、デザイン、パターン作成、縫製技術などを指導する人材が不足しており、よりよい製品および販売量の増加に対する大きな障害となっている。組合では、新たに売れる製品を目指してパターンを用いた質の高い商品(ブラウス、シャツその他夏物衣料)を生産し、販売を増加させたい意向であるが、現地にパターン作成やデザインの指導ができる人材がないため、今回の隊員要請となった。				
要請概要	2)期待される具体的業務内容 ①組合員を対象としたデザイン技術、パターン作成、縫製技術といった洋裁全般にわたる基礎的技術の指導を行う。 ②経験者に対しては、パターン作成、デザイン技術の指導を行う。シャツ、ブラウス、ワンピース、など木綿夏物衣料。 ③初心者に対しては、洋裁の基礎技術全般についての指導を行う。(初心者向け洋裁教室の開催) ④組合本部には、裁断や裾始末などの作業所があり、この作業所にて組合員対象に技術指導講座を開催する。 ⑤伝統的な刺繡を有効利用した新しいデザインを導入し、マンネリ化した製品に活気を与える。 ⑥指導対象者は多くが初心者であり、ミシンを所有していないため、手作業のみでできる小物の商品開発も行う。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オーバーロックミシン GEMSY社製 2台 直線縫い工業用ミシン YAMATA社製 5台				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 組合長、副組合長、書記、会計、秘書の役員5名。男性2名、女性3名、年齢は40代～50代。カウンターパートは50代男性。その他、正規販売員2名、女性40代。 指導対象者は、組合員のうちの約150名。主に女性で、年齢は10代～50代くらいと様々である。				
	6)業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:)				
	*JVは派遣前訓練指定言語をチェック *SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: ・ 指導経験 理由: 講習会形式での技術指導であるため				
概況	気候(亜熱帯性) 気温(0-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年12月21日

要請番号(JL 034-05-0-01)		<input checked="" type="checkbox"/> JV↔SV振替可		調査者名: 斎藤 博 調整員		
国名 モルディブ	職種／指導科目 職種 音楽 (コード 660) 指導科目 (現地公用語[英語]) music		区分 (長期のみ) ● 新規 ○ 交替 1 代目	派遣希望期間 ○ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期 JOCV SV/短期等 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 年度 次隊	
	大分類: 中・小分類:	分野: 人的資源開発 課題: 初等・中等教育	プログラム名: 小中学校における情操教育促進			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) パー環礁教育センター (現地公用語) Baa Atoll Education Centre (Baa A.E.C.)					
	3) 配属先所在地 首都(マーレ)から 北西 方向 約100Km パー環礁エイダフシ島 主要都市(マーレ)までの交通手段及び所要時間(フェリーで約 4.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パー環礁教育センターはパー環礁の州都エイダフシ島に位置している。同センターは日本で言う小・中・高校1年までの年齢の生徒1054名が通う小・中統合校で、職員数は教員92名、管理スタッフ20名。2005年度の年間予算は約68万5千ドル。					
	5) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省は1996年より順次に5つの教育センターに対し金管楽器を配付し、各校で生徒によるスクールプラスバンドが結成された。しかし、音楽は学校の必修科目ではないことから、学校教員が兼ねるカデット・インストラクターがバンド指導者を兼ねており、その経験や演奏・指導能力は各校で大きな差がある。同校は、5年間のプラスバンド経験のあるカデットインストラクターが勤務しており、その指導能力育成と生徒への音楽の関心を高めるため、他校でも評判がよいJOCV音楽隊員が要請された。					
6) 期待される具体的な業務内容 5年生から10年生(11歳から16歳)のプラスバンド部の生徒に対し奏法・音楽理論など、音楽全般にわたる指導をする。同部の主な活動は学校行事や式典などでの演奏であるが、今後パレードや演奏会などの開催が期待されており、クラシック曲などの演奏が望まれている。特に、同校の1年生から4年生(7歳から10歳)に対しては、リコーダークラスを開設するなどして、音楽を普及していくことも期待されており、学期休み期間等でも隊員の活動次第で生徒が演奏する機会が増える可能性は高い。						
7) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 クラリネット、トランペット、コルネット、フレューゲルホルン、テナーホーン、バリトン、テナートロンボーン、バストロンボーン、ユーフォニアム、テゥーバ、スザホーン、サイドラム、テナードラム、シンバル、ベースドラム等						
8) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚1名。カデット・インストラクター。20代前半。トランペット、ドラムの演奏経験が5年あり、前年にスリランカ人のバンド・マスターのカウンターパート的な存在として活動していた。本年からはバンドの指導も行っているが、演奏技術、音楽理論の知識は乏しい。直接的な指導対象者は1~10年生の生徒。経験は0~1年程度						
9) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 (レベル:) <input type="radio"/> ディヴェヒ語 (レベル:) * JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力						
資格条件	10) 条件(資格、免許、性別)及びその理由 - 教諭免許 (音楽) 理由: 主管官庁である教育省の条件 - 演奏経験2年 理由: 金管楽器の演奏(デモ)とその指導が必要なため					
概況	11) 気候(熱帯モンスーン) 気温(25-30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成18年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青 ○ SV ○ 日S)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年7月11日

要請番号(JL 034 - 05- 1 - 03)		<input type="checkbox"/> JV↔SV振替可	調査者名: 太田裕子調整員		
国名 モルディブ	職種 音楽 指導科目 (現地公用語[英 語]) music	区分 (長期のみ) ○ 新規 ● 交替 5代目	派遣希望期間 1 18年度2次隊 2 18年度3次隊 3 年度 次隊	派遣希望時期	
				JOCV	SV/短期等
				年 月 から	年 月 まで
大分類: 人的資源 中・小分類: 文化	分野: 人的資源開発 課題: 初等・中等教育	プログラム名: 小中学校における情操教育促進			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ジャラルディン中高等学校 (現地公用語) Jalaluddin School				
	3) 配属先所在地 首都(マーレ)から 北 方向 300 Km ハーダール環礁クルドゥフシ島 主要都市(マーレ)までの交通手段及び所要時間(空飛機/スピードボートで約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジャラルディンスクールは1998年に開校した生徒数924名、教師数60名の男女共学校である。グレード8~12(日本の中学校・高校レベル)の生徒が学んでいる。年間予算は627,450米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育省は生徒の音楽への関心を高めるため、1996年より順次5つの地方島中学校にて、生徒によるプラスバンドを結成した。同島内の小学校に音楽の授業は存在するが、専門的技術や知識を持った人材はいない。プラスバンドを指導する人材の確保は容易ではないため継続して協力隊員が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・プラスバンド部の顧問として主にマーチングバンド等の指導を行う。 ・各バンドを率いて各種行事に参加する。 ・音楽に関する基礎知識や楽器の管理、演奏方法など音楽全般にわたって指導する。 ・その他、隊員のアイデア次第で各種音楽クラスを開設し、音楽普及に貢献する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トランペット、クラリネット、テナーホーン、バリトン、テナートロンボーン、バストロンボーン、ユウフォニウム、チューバ、スーザホーン、バスドラム、サイドドラム、シンバル、ソプラノリコーダー、キーボード、CDラジカセ、(音楽室有り)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 音楽の知識があり、指導できるスタッフは存在しない。 指導対象者: グレード8~10(中学校2年~高校3年)の生徒 音楽経験はほとんど無し。				
資格条件	6) 業務で使用する言語 <input type="radio"/> ディベヒ 語 (レベル: B) <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル: B)				
	* JVは派遣前訓練指定言語をチェック * SVは選考試験指定言語をチェックし、レベルを入力				
概況	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許 (音楽) 理由: 主管官庁である教育省の条件 ・ プラスバンド指導経験 理由:				
	・ 2年程度 理由:				
概況	気候(热帯モンスーン気候) 気温(25-30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				